

使用許諾契約書

プリント拡張 PCI カード - A1/B1 をご使用になる前に、下記の使用条件をよくお読み下さい。ご使用になられた時点で、下記使用条件に同意してキヤノン株式会社（以下キヤノンといいます。）との間で契約が成立したものとさせていただきます。

1. プリント拡張 PCI カード - A1/B1 およびその複製物に関する権利はその内容によりキヤノンまたはキヤノンのライセンサーに帰属します。
2. キヤノンは、プリント拡張 PCI カード - A1/B1 のユーザー（以下ユーザーといいます。）に対し、プリント拡張 PCI カード - A1/B1 に対応するキヤノン製品を利用する目的でプリント拡張 PCI カード - A1/B1 を使用する非独占的権利を許諾します。
3. ユーザーは、プリント拡張 PCI カード - A1/B1 の全部または一部を修正、改変、リバース・エンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブル等することはできません。
4. キヤノン、キヤノン販売株式会社およびキヤノンのライセンサーは、プリント拡張 PCI カード - A1/B1 がユーザーの特定の目的のために適当であること、もしくは有用であること、またはプリント拡張 PCI カード - A1/B1 に瑕疵がないこと、その他プリント拡張 PCI カード - A1/B1 に関していかなる保証もいたしません。
5. キヤノン、キヤノン販売株式会社およびキヤノンのライセンサーは、プリント拡張 PCI カード - A1/B1 の使用に付随または関連して生ずる直接的または間接的な損失、損害等について、いかなる場合においても一切の責任を負いません。
6. ユーザーは、日本国政府または該当国の政府より必要な許可等を得ることなしに、プリント拡張 PCI カード - A1/B1 の全部または一部を、直接または間接に輸出してはなりません。



注意

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

本書について

本書には、プリント拡張 PCI カード - A1/B1 のインストール、キヤノンカラーレーザーコピー (CLC) への取り付け、および Microsoft® Windows® 95/98 または Microsoft® Windows NT® Version 4.0、Microsoft® Windows® 2000 のサーバー PC でのプリント拡張 PCI カード - A1/B1 の使用に必要な情報が記載されています。

Windows 95/98 用、Windows NT 4.0 用、Windows 2000 用プリント拡張 PCI カード - A1/B1 のインストール時および使用時のヒントや制限、制約条件などがカラーレーザーコピー用プリンタドライバに添付されている README.TXT ファイルに記載されています。README.TXT ファイルの情報が本書の内容と異なる場合は、README.TXT ファイルに従ってください。

プリント拡張 PCI カード - A1/B1 についてわからないことがあれば、ソフトウェアに添付されているヘルプからさらに情報を得ることができます。ダイアログボックスの右上隅に  ボタンがある場合は、 ボタンをクリックしてからダイアログボックス上の知りたい項目をクリックするとヘルプが表示されます。

注意

本書の内容は予告なしに変更することがあります。キヤノン株式会社は、この資料に関して、明確にも暗示的にも、中に含まれていることを除き、市場性についての保証、特定の目的や使用方法、特許権の侵害などを含め、またそれらに限定されることなく、いかなる保証もいたしません。キヤノン株式会社はこの資料を使用した結果生じる、どのような直接的、付随的、間接的損害、また利益の損失に対しても責任は負いません。

この資料は著作権によって保護されている情報が含まれています。すべての権利は保有されています。事前にキヤノン株式会社の書面での許可なく、本書のいかなる部分も撮影、複製、他言語への翻訳はできません。

Copyright © 1999-2000 Canon Information Systems Research Australia Pty Ltd.

Copyright © 1999-2000 Canon Inc.

商標について

Microsoft、Windows および Windows NT は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

コピーはコピー株式会社の登録商標です。

その他の会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。

目次

目次	iii
第 1 章-はじめに	1
同梱品について	1
プリント拡張 PCI カード - A1/B1 について	1
説明書について	2
ヘルプの使いかた	3
サーバー PC のシステム条件	3
仕様	4
使用できるキヤノンカラーレーザーコピア	5
使用できる用紙サイズ	5
サポートされる用紙の種類	6
使用できるフォント	6
CD-ROM の内容	7
第 2 章-プリント拡張 PCI カード-A1/B1 の取り付け	11
カードの取り付け	11
デバイスドライバのインストール	15
Windows 95 の場合	16
Windows 98 の場合	18
Windows NT 4.0 の場合	21
Windows 2000 の場合	22
インストールの確認	27
Windows 95/98 の場合	27
Windows NT 4.0 の場合	28
Windows 2000 の場合	28
プリンタドライバのインストール	30
Windows 95/98 の場合	30
Windows NT 4.0 の場合	34
Windows 2000 の場合	40
多言語対応	46

ポイント&プリント	47
カラーレーザーコピアの調整	47
第3章-プリント拡張 PCI カード-A1/B1 の設定	49
効率を上げる	49
セキュリティ	51
Windows 95/98 の場合	51
Windows NT 4.0 および Windows 2000 の場合	52
ネットワークでの共有	53
Windows 95/98 の場合	53
Windows NT 4.0 の場合	56
Windows 2000 の場合	56
デバイスの設定	59
Windows 95/98 の場合	59
Windows NT 4.0 の場合	60
Windows 2000 の場合	61
第4章-ステータスメッセージおよびエラー通知	63
ステータスメッセージ	63
エラー通知	63
カラーレーザーコピアのメッセージ	64
印刷中のメッセージ	64
サーバー PC のメモリ	65
第5章-トラブルシューティング	71
チェックリスト	71
自己診断テストプログラム	73
Appendix A-テキスト、タイプセット、フォント	79
文字のエンコーディング	80
Adobe Type Manager	81
Appendix B-アンインストール	83
プリンタドライバ	83
Windows 95/98 デバイスドライバ	84
Windows NT 4.0 デバイスドライバ	84
Windows 2000 デバイスドライバ	85
プリント拡張 PCI カード - A1/B1 を取り外す	86

Appendix C-レジストリ管理ソフトウェア	87
Window レジストリキー	87
プリント拡張 PCI カード - A1/B1 レジストリキー	88
ユーザによる処置	88
レジストリ管理ソフトウェアの手順	89
通常の手順	89
レジストリ値に異常がある場合の手順	90
読み込み時のレジストリ値にエラーがある場合の手順	90
索引	91

第 1 章-はじめに

ここでは、プリント拡張 PCI カード - A1 およびプリント拡張 PCI カード - B1 サーバー PC ソフトウェアのインストール方法を説明します。また、トラブルシューティングのためのヒントも記載しています。

同梱品について

次のものが同梱されています。

1. CD-ROM
2. プリント拡張 PCI カード - A1 またはプリント拡張 PCI カード - B1
3. プリント拡張 PCI カード - A1/B1 管理者用ガイド (本書)
4. プリント拡張 PCI カード - A1/B1 ユーザ用ガイド
5. カラーレーザーコピー用インタフェースケーブル (両端 100 ピンオスコネクタ、ケーブル長 3.0 m)

プリント拡張 PCI カード - A1/B1 について

プリント拡張 PCI カード - A1/B1 は、Microsoft® Windows® 95/98、Microsoft® Windows® NT Version 4.0、Microsoft® Windows® 2000 で動作するアプリケーションソフトからキヤノンカラーレーザーコピー (CLC) で GDI 印刷できるようにするための、クライアント / サーバーベースのシステムです。

クライアントとサーバーのどちらにでも、Windows NT 4.0、Windows 2000、Windows 95/98 を組み合わせて使用できます。

印刷ジョブのスプールは、Windows プリントマネージャによって行われます。Windows 95/98 で動作するサーバーでは、印刷ジョブはクライアント PC にスプールされます。Windows NT 4.0 または Windows 2000 で動作するサーバーでは、印刷ジョブはサーバーにスプールされます。

サーバー PC でクライアントソフトウェアを動作させることもできます。

なお、スキャナ機能はありません。

説明書について

プリント拡張 PCI カード - A1/B1 には、次のような説明書が用意されています。

- ◆ プリント拡張 PCI カード - A1/B1 ユーザ用ガイド: クライアント PC にプリンタドライバをインストールする手順や、プリント拡張 PCI カード - A1/B1 で印刷する方法について説明しています。
- ◆ プリント拡張 PCI カード - A1/B1 管理者用ガイド (本書): プリントサーバー PC にプリント拡張 PCI カード - A1 およびプリント拡張 PCI カード - B1 のハードウェアとサーバー PC ソフトウェアをインストールする方法について説明しています。また、詳細なトラブルシューティングも記載しています。
- ◆ ヘルプ: 印刷のためのさまざまな設定を行うときにすぐに役立つヘルプがプリンタドライバに用意されています。

メモ: 『プリント拡張 PCI カード - A1/B1 管理者用ガイド』を読んでサーバー PC を設定してから、『プリント拡張 PCI カード - A1/B1 ユーザ用ガイド』を読んで印刷に関する設定を行ってください。


ヘルプの使いかた

プリント拡張 PCI カード - A1/B1 プリンタドライバには、状況に応じた詳細なヘルプが用意されています。

表示されているプロパティシートの全般的なヘルプを表示させるには、[ヘルプ] ボタンをクリックします。ここで表示されるヘルプトピックでは、プロパティシート全体の説明や、そのプロパティシートの設定が他のプロパティシートの関連する設定に与える影響などについて説明しています。

また、下図の参照ボタンを使うと前後のヘルプトピックを表示させることができます。



プロパティシート内の各項目に関するヘルプを表示させるには、 ボタンをクリックしてから、その項目をクリックします。

サーバー PC のシステム条件

サーバー PC でプリント拡張 PCI カード - A1/B1 を使用するには、Windows 95/98、Windows NT 4.0、Windows 2000 のいずれかがインストールされている PC がネットワーク上にある必要があります。また、プリント拡張 PCI カード - A1/B1 サーバー PC ソフトウェアおよびプリント拡張 PCI カード - A1 またはプリント拡張 PCI カード - B1 がインストールされている必要があります。さらに、プリント拡張 PCI カード - A1/B1 プリンタドライバがインストールされている必要があります。

サーバー PC のシステム条件は次のとおりです。

- ◆ Pentium 133MHz 以上のプロセッサ
- ◆ CD-ROM ドライブ
- ◆ プリント拡張 PCI カード - A1/B1 のための空き PCI スロット

表 1 に示す仮想メモリおよび RAM が必要です。

表 1. メモリ条件

オペレーティング システム (OS)	連続印刷	RAM (最小)	RAM (推奨)	仮想メモリ (最小)	仮想メモリ (推奨)
Windows 95/98	オフ	32MB	64MB	200MB	400MB
Windows 95/98	オン	64MB	128MB	400MB	600MB
Windows NT 4.0	オフ	32MB	64MB	200MB	400MB
Windows NT 4.0	オン	64MB	128MB	400MB	600MB
Windows 2000	オフ	32MB	64MB	200MB	400MB
Windows 2000	オン	96MB	128MB	400MB	600MB

プリント拡張 PCI カード - A1/B1 が必要とする一時ファイルのための領域は、ご使用のアプリケーションソフトにより異なります。グラフィックスを扱うアプリケーションソフトではより多くの空き領域が必要です。

仕様

プリント拡張 PCI カード - A1/B1 の仕様は次のとおりです。

- ◆ **寸法** : PCI ショートカード規格 (幅 106.68 mm、奥行き 174.63 mm、高さ 14.48 mm 以内) に準拠
- ◆ **消費電力** : PCI コントローラの 5.0 V の電源から 14W 以下
- ◆ **設置周囲温度** : プリント拡張 PCI カード - A1/B1 を搭載する PC の設置周囲温度は 10 ～ 35 °C
- ◆ **EMC** : 日本、ヨーロッパの EMC 規定に準拠

使用できるキヤノンカラーレーザーコピー

プリント拡張 PCI カード - A1 は、キヤノンカラーレーザーコピー (CLC) 900、920、950 に取り付けて使用できます。

プリント拡張 PCI カード - B1 は、キヤノンカラーレーザーコピー (CLC) 1130、1150 に取り付けて使用できます。

プリント拡張 PCI カード -A1/B1 を使うには、カラーレーザーコピーにインタフェースボード (オプション) が取り付けられている必要があります。購入の際は、担当営業にご相談ください。

複写機本体で用意されているオプションとの連動については、給紙オプションとしてペーパーデッキ・E1 からの給紙が可能です。排紙オプションとしてのステイブルソータ・F1 での (ステイブル) ソート出力はできませんので、ご注意ください。

ご使用のカラーレーザーコピーがこれらの条件を満たしているかどうかかわからない場合は、担当営業にお問い合わせください。

使用できる用紙サイズ

プリント拡張 PCI カード - A1/B1 を使って印刷できる用紙のサイズは次のとおりです。

- ◆ A4、A4R
- ◆ A3
- ◆ B5、B5R (JIS、257 mm × 182 mm)
- ◆ B4 (JIS、257 mm × 364 mm)
- ◆ 11 × 17 インチ
- ◆ リーガル
- ◆ レター、レター R
- ◆ 12 × 18 インチ (手差しトレイからのみ印刷可)
- ◆ はがき (手差しトレイからのみ印刷可)

モデルによっては、サポートされていない用紙サイズがあります。詳細はカラーレーザーコピーの取扱説明書を参照してください。

サポートされる用紙の種類

プリント拡張 PCI カード - A1/B1 を使って印刷できる用紙の種類は次のとおりです。

- ◆ 普通紙 (80 ～ 105 g/m²)
- ◆ 厚紙 (106 ～ 163 g/m²)
- ◆ 最厚口 (164 ～ 209 g/m²)
- ◆ 特殊紙 1 (コート紙)
- ◆ 特殊紙 2 (フィルム)
- ◆ 薄紙 (64 ～ 79 g/m²)
- ◆ OHP フィルム

モデルによっては、サポートされていない用紙の種類があります。
詳細はカラーレーザーコピーの取扱説明書を参照してください。

使用できるフォント

プリント拡張 PCI カード - A1/B1 は、TrueType フォントをサポートしています。これらのフォントをサーバー PC にインストールしておく必要があります。サーバー PC とクライアント PC の両方に同じフォントをインストールすると、最良の結果を得ることができます。サーバー PC にインストールされていない TrueType フォントを印刷すると、そのフォントに近い別のフォントに置き換えられます。「Appendix A - テキスト、タイプセット、フォント」を参照してください。

クライアント PC のフォントがサーバー PC にインストールされていない場合は、印刷ジョブにグラフィックスとして埋め込まれますが、印刷速度が遅くなります。「Appendix A - テキスト、タイプセット、フォント」を参照してください。

Windows NT 4.0 および Windows 2000 と Adobe® ATM® Deluxe バージョン 4.0 の組み合わせでは、ATM フォントは印刷ジョブに埋め込まれます。

CD-ROM の内容

次の図は Software for Print Enabler Card-A1/B1 CD-ROM のフォルダおよびファイル構造です。

readme.txt ファイルにはこのソフトウェアに関する最新情報が記載されています。readme.txt ファイルの記述が本書の内容と異なる場合は、readme.txt ファイルに従ってください。

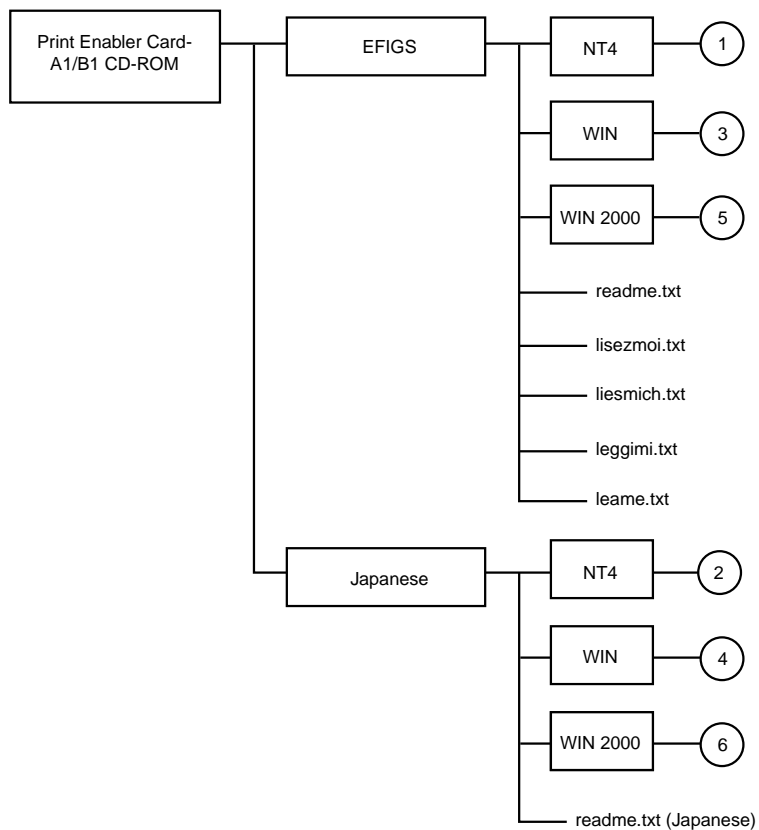


図 1: Software for Print Enabler Card-A1/B1 CD-ROM の内容

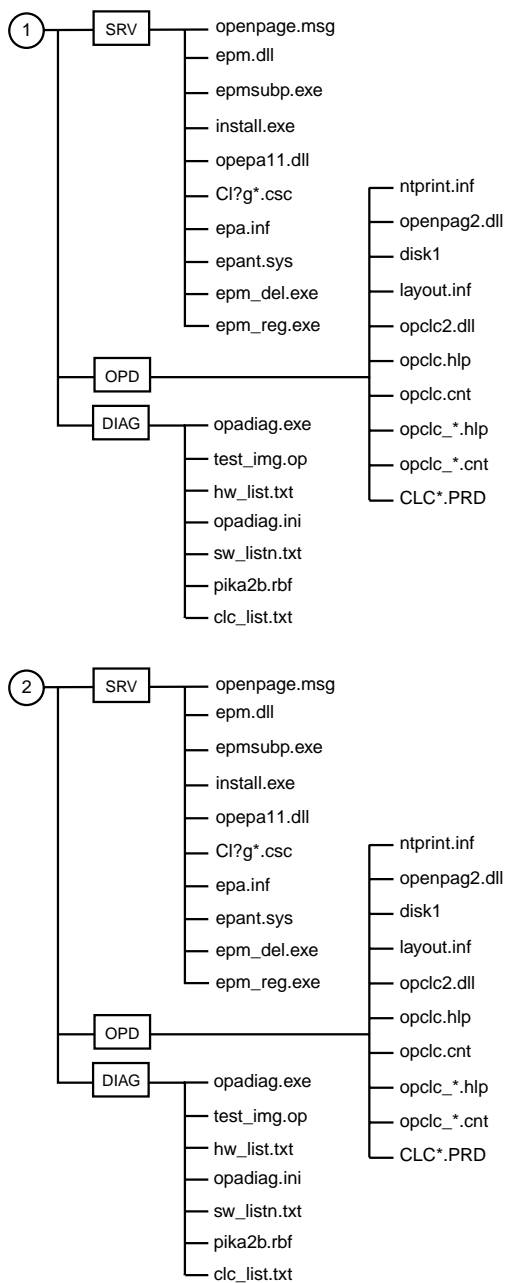


図 1(続き): Software for Print Enabler Card-A1/B1 CD-ROM の内容

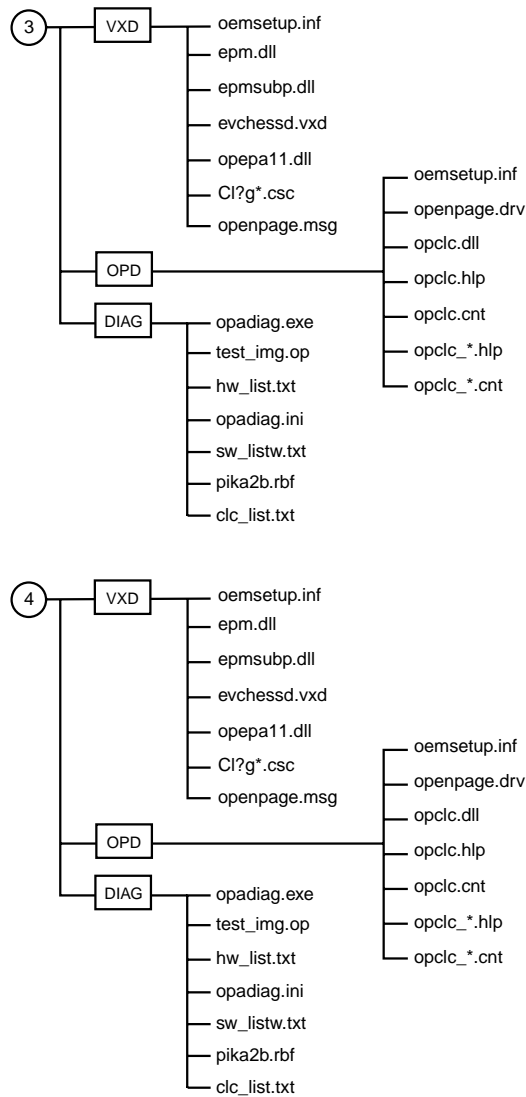


図 1(続き): Software for Print Enabler Card-A1/B1 CD-ROM の内容

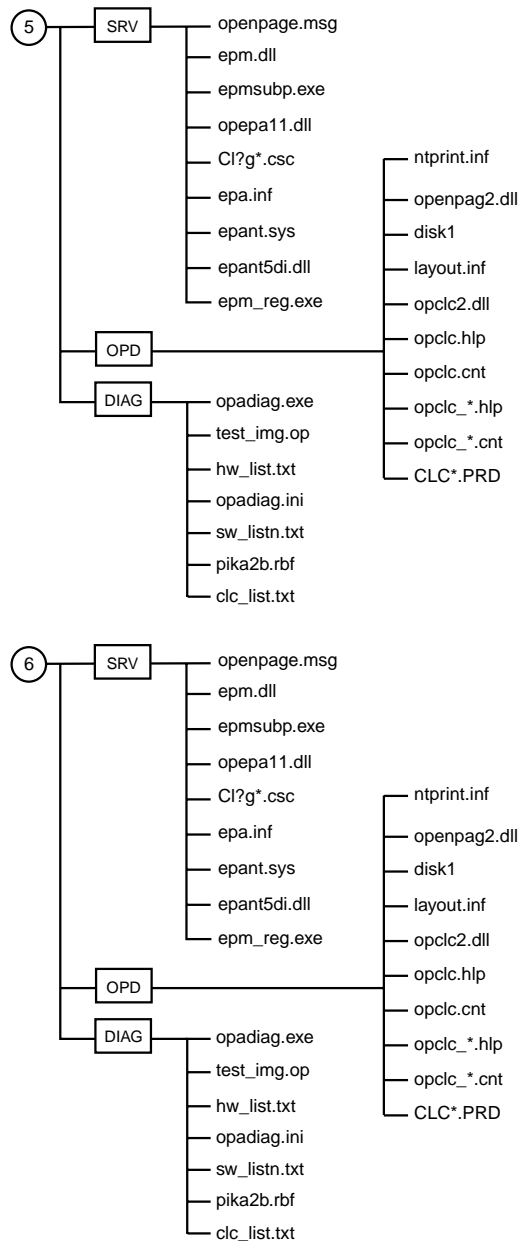


図 1(続き): Software for Print Enabler Card-A1/B1 CD-ROM の内容

第2章-プリント拡張 PCI カード-A1/B1 の取り付け

プリント拡張 PCI カード - A1/B1 は、100 ピンソケットとケーブルでサーバー PC とカラーレーザーコピーとを接続します。

注意： あらかじめ PC の電源を切っておいてください。プリント拡張 PCI カード - A1/B1 に触れる前に、PC のケースの塗装されていない金属部分に触れてください。リストストラップを PC のケースに接続して身に付けるとアース接続するのと同じになります。プリント拡張 PCI カード - A1/B1 は背面のプレートと上端を持って扱ってください。端のコネクタ部には触れないでください。また、PC に取り付けるまではプリント拡張 PCI カード - A1/B1 をカラーレーザーコピーに接続しないでください。

カードの取り付け

1. パッケージを開け、同梱品の内容を確認してください。

同梱品の一覧は 1 ページの「同梱品について」を参照してください。万一、不足しているものや損傷しているものがあった場合には、インストールを開始せずに、すぐに担当営業にご連絡ください。

2. PC から電源ケーブルを含むすべてのケーブルを外します。
3. PC のカバーを取り外します。
4. プリント拡張 PCI カード - A1/B1 を取り付けるための、空いている PCI スロットを決めます。
5. PCI スロットの背面のプレートのネジを外して、プレートを取り外します。ネジはなくさないようにしてください。

6. 前ページのアースに関する注意事項を守って、空いている PCI スロットにプリント拡張 PCI カード - A1/B1 を挿入します。

プリント拡張 PCI カード - A1/B1 をスロットにしっかりと固定してください(「図 2: プリント拡張 PCI カード - A1/B1 の取り付け」を参照してください)。

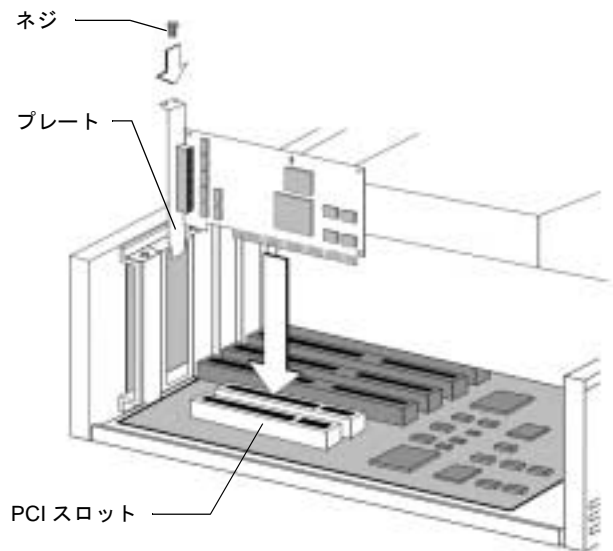


図 2: プリント拡張 PCI カード - A1/B1 の取り付け

メモ: プリント拡張 PCI カード -A1/B1 の取り付けがうまくいかない(正しく動かない)場合は、PCI スロットを変更してみてください。

プリント拡張 PCI カード -A1/B1 を、より上位のスロットに装着されることをお勧めします。上位スロットは PC によって異なりますので、PC メーカーにお問い合わせください。

7. 手順 5 で取り外したネジでプリント拡張 PCI カード - A1/B1 を固定します。
8. ここでアースとリストストラップは外してもかまいません。
9. PC のカバーを元に戻し、電源ケーブルを除くすべてのケーブルを接続し直します。

10.100 ピンコネクタのプラスチックカバーを外します (「図 3: プリント拡張 PCI カード - A1/B1 の図」を参照してください)。

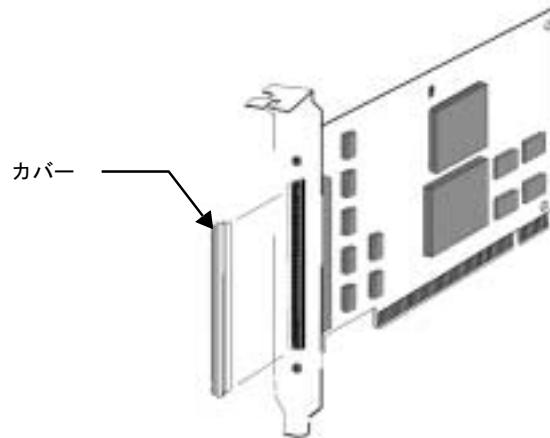


図 3: プリント拡張 PCI カード - A1/B1 の図

11.「図 4: プリント拡張 PCI カード - A1/B1 へのケーブルの取り付け」に示すように、同梱のケーブルの一端をカードのソケットに接続します。

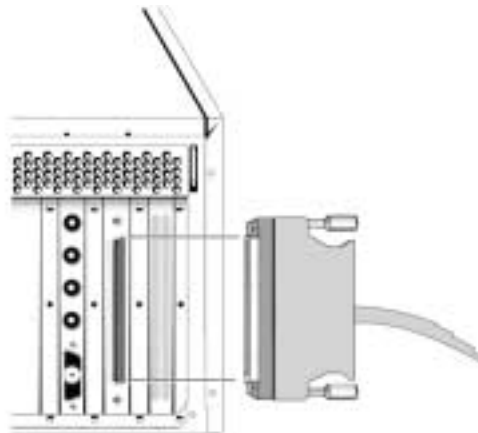


図 4: プリント拡張 PCI カード - A1/B1 へのケーブルの取り付け

12. カラーレーザーコピーの電源を切り、「図 5: プリント拡張 PCI カード - A1/B1 とカラーレーザーコピーの ケーブル接続」に示すように、ケーブルのもう一方の端をカラーレーザーコピーの裏面上部のプレートにある 100 ピンソケットに接続します。

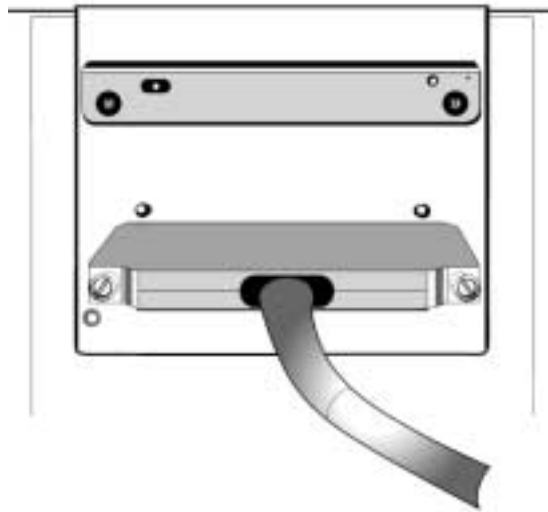


図 5: プリント拡張 PCI カード - A1/B1 とカラーレーザーコピーの
ケーブル接続

各コネクタがソケットにしっかりと固定されているか、コネクタのネジがしっかりと締まっているか確認してください。

注意：「図 6: キヤノンカラーレーザーコピーの設置スペース」に示すように、メンテナンスやコピー作業に十分なスペースがあるか確認してください。

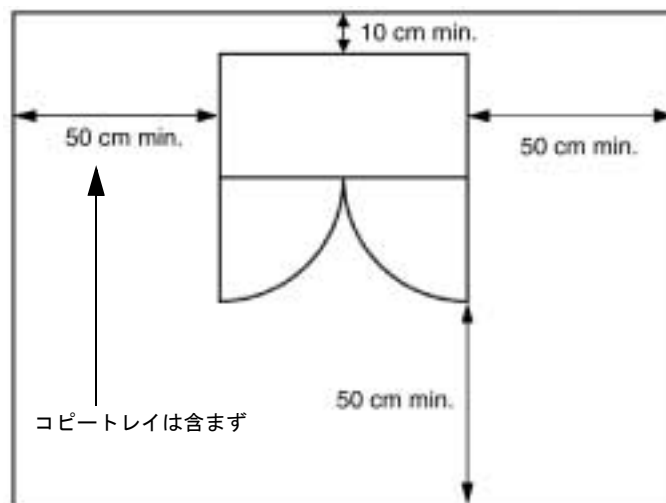


図 6: キヤノンカラーレーザーコピーの設置スペース

13. 電源ケーブルを PC に接続し直します。PC とカラーレーザーコピーの電源を入れ、PC で Windows が起動するか確認してください。

デバイスドライバのインストール

メモ： オペレーティングシステム (OS) を再インストールする場合は、初めにプリント拡張 PCI カード - A1/B1 を取り外してください (86 ページ、Appendix B の「プリント拡張 PCI カード - A1/B1 を取り外す」を参照)。OS の再インストールが完了してから、プリント拡張 PCI カード - A1/B1 をもう一度取り付け、下記のようにソフトウェアをインストールしてください。

インストール方法は、Windows 95、Windows 98、Windows NT 4.0、Windows 2000 のうちどれを使用しているかにより異なります。Windows 95 の場合は 16 ページ、Windows 98 の場合は 18 ページ、Windows NT 4.0 の場合は 21 ページ、Windows 2000 の場合は 22 ページを参照してください。

Windows 95 の場合

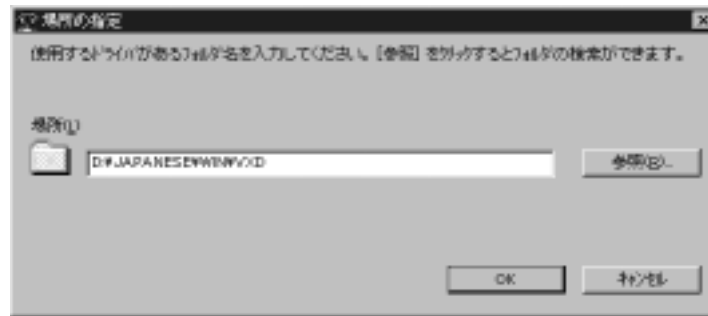
1. PC を起動します。電源が入ると、Windows 95 の [新しいハードウェアの検出] 画面が表示されてから、次のようなインストール画面が表示されます。



2. ドライブに Software for Print Enabler Card-A1/B1 CD-ROM をセットしてから、[次へ>] をクリックします。次の画面が表示されます。



3. [場所の指定] をクリックし、CD-ROM ドライブのパスを入力してから、ドライブ識別子 (ここでは「D:」として説明) の後に「¥JAPANESE¥WIN¥VXD」と入力します。7 ページの「図 1: Software for Print Enabler Card-A1/B1 CD-ROM の内容」を参照してください。



4. [OK] をクリックしてからインストール画面の [完了] をクリックしてインストールを完了します。必要なファイルがすべて Windows のシステムフォルダにコピーされます。

Windows 95B を使用している場合は、ここでエラーメッセージが表示されることがあります。[OK] をクリックすると [場所の指定] に似たダイアログボックスが表示されます。CD-ROM ドライブの識別子と vxd フォルダの場所をもう一度入力してから [OK] をクリックしてください。

システムがファイルのコピーを終了し入力を受け付ける状態になるのを待ってから、PC を再起動します。

レジストリに次のエントリが自動的に作成されます。

```
HKEY_LOCAL_MACHINE¥System¥CurrentControlSet¥control¥Print¥  
Monitors¥PortMonitor: Value name = "Driver", Value data="EPM.DLL".
```

再起動後、プリンタボードが PC に認識されているか確認します (27 ページの「インストールの確認」を参照してください)。

これでプリント拡張 PCI カード - A1/B1、デバイスドライバ、ポートモニタのインストールが終了しました。サーバー PC からカラーレーザーコピーに印刷するには、プリンタドライバをインストールし、ネットワークの共有ができるように PC を設定する必要があります (53 ページの「ネットワークでの共有」を参照してください)。

Windows 98 の場合

1. PC を起動します。電源が入ると、Windows 98 の [新しいハードウェアの検出] 画面が表示されてから、次のようなインストール画面が表示されます。



2. [次へ>] をクリックすると、次の画面が表示されます。



3. [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）] が選択されていることを確認し、[次へ>] をクリックします。次の画面が表示されます。



4. ドライブに Software for Print Enabler Card-A1/B1 CD-ROM をセットします。[検索場所の指定] をクリックし、CD-ROM ドライブのパス（ここでは「D:」）を入力してから、ドライブ識別子の後に「¥JAPANESE¥WIN¥VXD」と入力します。7 ページの「図 1: Software for Print Enabler Card-A1/B1 CD-ROM の内容」を参照してください。入力したら [次へ>] をクリックしてください。次の画面が表示されます。



5. [次へ>] をクリックします。必要なファイルがすべて Windows のシステムフォルダにコピーされます。コピーが終わると次の画面が表示されます。



6. [完了] ボタンをクリックしてから、PC を再起動します。

レジストリに次のエントリが自動的に作成されます。

HKEY_LOCAL_MACHINE¥System¥CurrentControlSet¥control¥Print¥

Monitors¥PortMonitor: Value name = "Driver", Value data="EPM.DLL".

再起動後、プリンタボードが PC に認識されているか確認します (27 ページの「インストールの確認」を参照してください)。

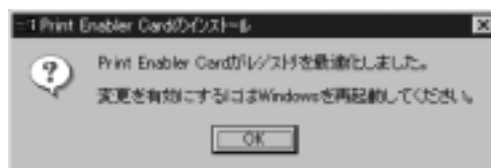
これでプリント拡張 PCI カード - A1/B1、デバイスドライバ、ポートモニタのインストールが終了しました。サーバー PC からカラーレーザーコピーに印刷するには、プリンタドライバをインストールし、ネットワークの共有ができるように PC を設定する必要があります (53 ページの「ネットワークでの共有」を参照してください)。

Windows NT 4.0 の場合

1. PC を起動し、管理者 (Administrator) または管理者の権限を持つユーザとしてログインします。
2. ドライブに Software for Print Enabler Card-A1/B1 CD-ROM をセットします。
3. Windows NT 4.0 のエクスプローラのウィンドウを開き、CD-ROM 内の ¥JAPANESE¥NT4¥SRV ディレクトリを表示させます。
4. プログラム install.exe をダブルクリックします。
5. インストールを確認するダイアログボックスが表示されます。続行する場合は [OK]、続行しない場合は [キャンセル] をクリックします。



6. システムへのファイルのコピーが終わるまで待ちます。コピーが終わると次の画面が表示されます。



7. Windows を再起動してインストールを完了します。

メモ：プリント拡張カードのインストールにより、レジストリ管理ソフトウェアがインストールされます。ソフトウェアの機能については 87 ページ、Appendix C の「レジストリ管理ソフトウェア」を参照してください。

レジストリに次のエントリが自動的に作成されます。

SYSTEM¥CurrentControlSet¥Services¥EpaBoard

また、リソースマップには次のエントリが作成されます。

HARDWARE¥RESOURCEMAP¥OtherDrivers¥EpaBoard

プリンタボードが PC に認識されているか確認してください (27 ページの「インストールの確認」を参照してください)。

4 ページの表 1 を参照して、仮想メモリを設定します。

[コントロールパネル] - [システム] - [パフォーマンス] で、[変更] ボタンをクリックします。

最大仮想メモリの値を、推奨値またはサーバーに適切な値に変更します。

これでプリント拡張 PCI カード - A1/B1、デバイスドライバ、ポートモニタのインストールが終了しました。サーバー PC からカラーレーザーコピーに印刷するには、プリンタドライバをインストールし、ネットワークの共有ができるように PC を設定する必要があります (53 ページの「ネットワークでの共有」を参照してください)。

Windows 2000 の場合

1. PC を起動します。電源が入ると、Windows 2000 の [新しいハードウェアが見つかりました] 画面が表示されてから、インストール画面が表示されます。



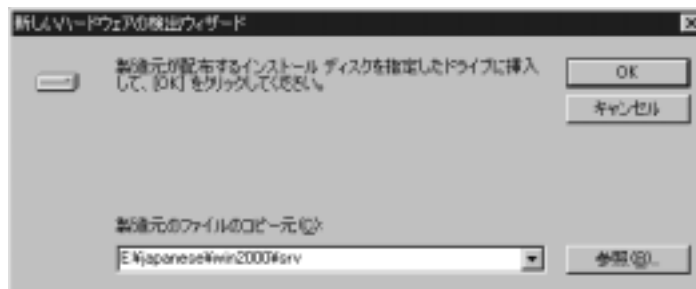
2. [次へ>] をクリックすると、次の画面が表示されます。



3. [デバイスに最適なドライバを検索する (推奨)] が選択されていることを確認し、[次へ>] をクリックします。次の画面が表示されます。



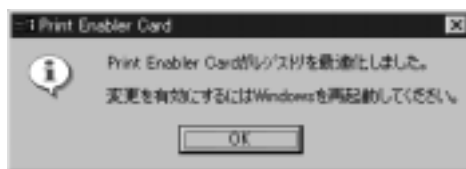
4. ドライブに Software for Print Enabler Card-A1/B1 CD-ROM をセットします。[場所を指定] をクリックし、[次へ >] をクリックします。



5. CD-ROM ドライブのパス (ここでは「E:」) を入力してから、ドライブ識別子の後に「¥japanese¥win2000¥srv」と入力します。7 ページの「図 1: Software for Print Enabler Card-A1/B1 CD-ROM の内容」を参照してください。入力したら [次へ >] をクリックしてください。次の画面が表示されます。



6. [次へ>] をクリックします。必要なファイルがすべて Windows のシステムフォルダにコピーされます。コピーが終わると次の画面が表示されます。



7. [OK] をクリックしてインストールを続行します。



8. [完了] ボタンをクリックします。
9. Windows を再起動してインストールを完了します。

レジストリに次のエントリが自動的に作成されます。

```
HKEY_LOCAL_MACHINE¥System¥CurrentControlSet¥  
control¥Print¥Monitors¥PortMonitor: Value name = "Driver", Value  
data="EPM.DLL".
```

メモ：プリント拡張カードのインストールにより、レジストリ管理ソフトウェアがインストールされます。ソフトウェアの機能については 87 ページ、Appendix C の「レジストリ管理ソフトウェア」を参照してください。

プリンタボードが PC に認識されているか確認します (27 ページの「インストールの確認」を参照してください)。

4 ページの表 1 を参照して、仮想メモリを設定します。

[コントロールパネル]-[システム]-[詳細]-[パフォーマンスオプション]で、[変更]ボタンをクリックします。


最大仮想メモリの値を、推奨値またはサーバーに適切な値に変更します。

これでプリント拡張 PCI カード - A1/B1、デバイスドライバ、ポートモニタのインストールが終了しました。サーバー PC からカラーレーザーコピーに印刷するには、プリンタドライバをインストールし、ネットワークの共有ができるように PC を設定する必要があります (53 ページの「ネットワークでの共有」を参照してください)。

インストールの確認

Windows のデバイスマネージャでプリント拡張 PCI カード - A1/B1 が正常にインストールされ動作しているか確認します。

Windows 95/98 の場合

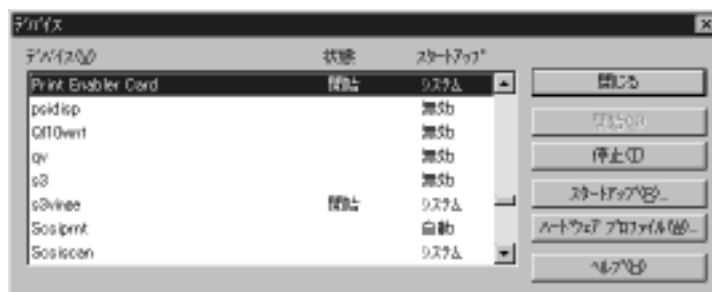
1. Windows 95/98 の [マイコンピュータ] アイコンを右クリックします。
2. [プロパティ] を選択し、どちらかのマウスボタンでクリックします。
3. [システムのプロパティ] ダイアログボックスが表示されます。
[デバイスマネージャ] タブ をクリックします。
4. [その他のデバイス] の左にある拡張ボタン () をクリックします。



5. [Print Enabler Card] をダブルクリックします。
6. [情報] タブ上に「このデバイスは正常に動作しています。」というメッセージが表示されていることを確認します。

Windows NT 4.0 の場合


1. Windows の [スタート] ボタンをクリックし、[設定] の [コントロールパネル] を選択します。
2. [デバイス] アイコンをダブルクリックします。
3. 一覧をスクロールさせて「Print Enabler Card」を捜します。

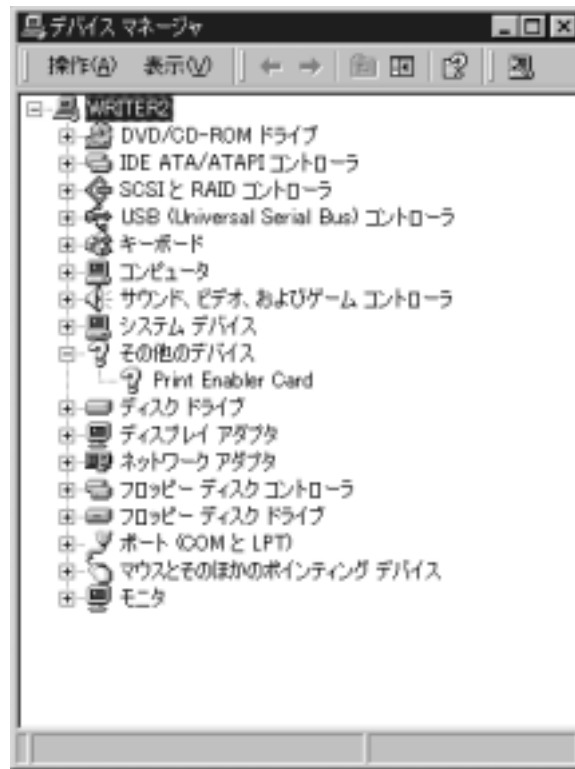


4. 一覧に「Print Enabler Card」があり、状態が「開始」になっていると、インストールが正常に行われています。

Windows 2000 の場合

1. Windows 2000 の [マイコンピュータ] アイコンを右クリックします。
2. [プロパティ] を選択し、どちらかのマウスボタンをクリックします。
3. [システムのプロパティ] ダイアログボックスが表示されます。
[ハードウェア] タブをクリックし、[デバイスマネージャ] ボタンをクリックします。

4. [その他のデバイス] の左にある拡張ボタン () をクリックします。



5. [Print Enabler Card] をダブルクリックします。
6. [情報] タブ上に「このデバイスは正常に動作しています。」というメッセージが表示されていることを確認します。

プリンタドライバのインストール

接続されたカラーレーザーコピーで印刷する前に、サーバー PC にプリンタドライバをインストールする必要があります。

インストール方法は、Windows 95/98、Windows NT 4.0、Windows 2000 の場合でそれぞれ異なります。Windows 95/98 の場合は 30 ページ、Windows NT 4.0 の場合は 34 ページ、Windows 2000 の場合は 40 ページを参照してください。

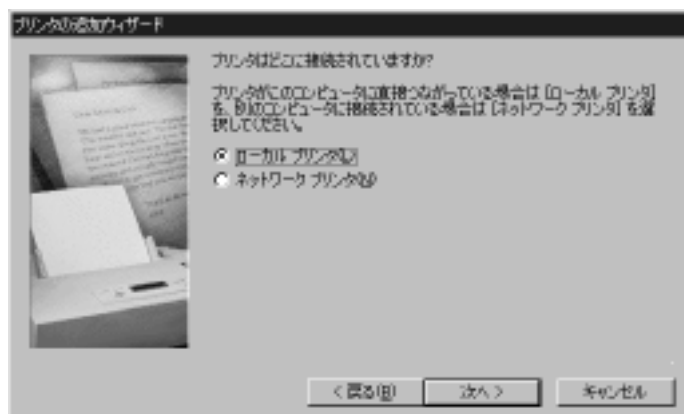
メモ：この方法は『プリント拡張 PCI カード - A1/B1 ユーザ用ガイド』に記述されている方法とは異なります。カラーレーザーコピーはサーバーに直接接続されているローカルデバイスであり、ネットワークデバイスではないからです。

Windows 95/98 の場合

メモ：ここに記載されているダイアログボックスは Windows 98 のものです。Windows 95 では、表示されるダイアログボックスの一部が異なることがあります。インストール方法は Windows 95 でも Windows 98 でも同じです。

1. Windows の [スタート] ボタンをクリックし、[設定] メニューの [プリンタ] を選択します。
[プリンタ] ウィンドウが表示され、印刷可能なプリンタがすべて表示されます。
2. [プリンタの追加] アイコンをダブルクリックして、プリンタウィザードの最初の画面を表示させます。

3. [次へ>] をクリックし、プリンタウィザードの次の画面を表示させます。



4. [ローカルプリンタ] を選択してから [次へ>] をクリックして、次の画面を表示させます。



5. [ディスク使用] をクリックして、[ディスクからインストール] ダイアログボックスを表示させます。



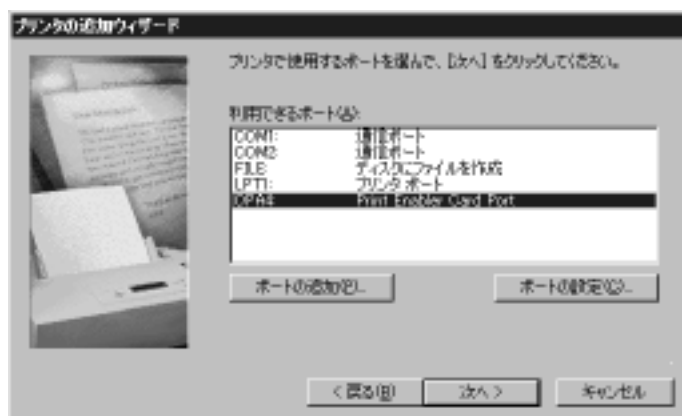
6. CD-ROM ドライブのパスを検索するか入力し、ドライブ名のあとに「¥JAPANESE¥WIN¥OPD」と入力し(たとえば「D:¥JAPANESE¥WIN¥OPD」)[OK]をクリックします。詳細は7ページの「図 1: Software for Print Enabler Card-A1/B1 CD-ROM の内容」を参照してください。



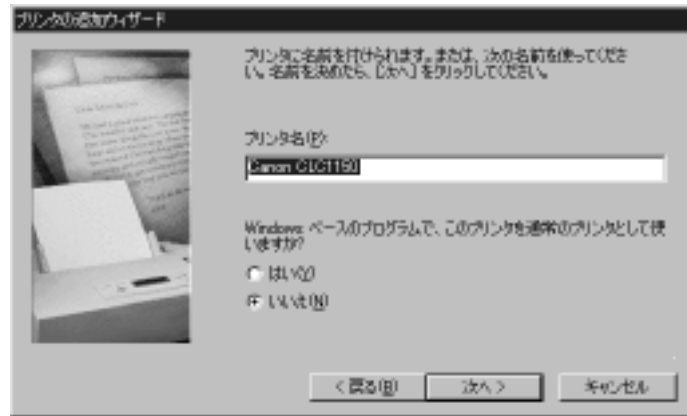
7. 表示されたリストから適切なカラーレーザーコピーのモデル名を選択します。

メモ: モデルによってそれぞれ機能が異なりますので、正しいカラーレーザーコピーのモデル名を選択してください。

8. [次へ >] をクリックして、プリンタウィザードの次の画面を表示させます。



9. 表示されたリストから「OPAn:」ポート (n は任意の数) を選択してから、[次へ>] をクリックします。



10. プリンタの名前を 31 文字以内で入力します。プリンタを識別しやすい名前を付けてください。これはプリンタのローカル名であり、ネットワーク名ではありません (54 ページの「プリンタドライバの設定」を参照してください)。
11. このプリンタを通常使うプリンタに設定する場合は [はい] をクリックしてから、[次へ>] をクリックします。
12. 「テストページを印刷しますか?」というメッセージが表示されます。カラーレーザーコピーに電源が入っていて、操作パネルに「コピーできます。」が表示されていることを確認して [はい (推奨)] をクリックし、[完了] をクリックするとプリンタドライバのインストール作業を完了します。
13. テストページが正常に印刷されるか確認します。

インストールが終了すると、新しいプリンタのアイコンが [プリンタ] ウィンドウに表示されます。プリンタ名はステップ 10 で入力したプリンタ名です (変更しなかった場合は初期設定のプリンタ名になります)。

Windows NT 4.0 の場合

1. Windows の [スタート] ボタンをクリックし、[設定] メニューの [プリンタ] を選択します。
[プリンタ] ウィンドウが表示され、印刷可能なプリンタがすべて表示されます。
2. [プリンタの追加] アイコンをダブルクリックして、プリンタウィザードの最初の画面を表示させます。
3. [次へ >] をクリックし、プリンタウィザードの次の画面を表示させます。



4. [このコンピュータ] を選択してから [次へ >] をクリックして、プリンタウィザードの次の画面を表示させます。



- 表示されたリストから「OPAn:」ポート (n は任意の数) を選択してから、[次へ>] をクリックします。



- [ディスク使用] をクリックして、[フロッピーディスクからインストール] ダイアログボックスを表示させます。このとき、システムは A ドライブにアクセスしようとします。エラーのダイアログボックスが表示されたら、[キャンセル] をクリックして [フロッピーディスクからインストール] ダイアログボックスに戻ってください。



7. CD-ROM ドライブのパスを検索するか、ドライブ名のあとに「¥JAPANESE¥NT4¥OPD」と入力し（ここでは「D:¥JAPANESE¥NT4¥OPD」）[OK] をクリックします。詳細は 7 ページの「図 1: Software for Print Enabler Card-A1/B1 CD-ROM の内容」を参照してください。



8. 表示されたリストから適切なカラーレーザーコピーのモデル名を選択します。

メモ：モデルによってそれぞれ機能が異なりますので、正しいカラーレーザーコピーのモデル名を選択してください。

[次へ>]をクリックしてプリンタウィザードの次の画面を表示させます。アップグレードのときは次の画面が表示されますので、ステップ9に進んでください。それ以外のときは、ステップ10に進んでください。



9. [新しいドライバに置き換える]を選択してから[次へ>]をクリックします。



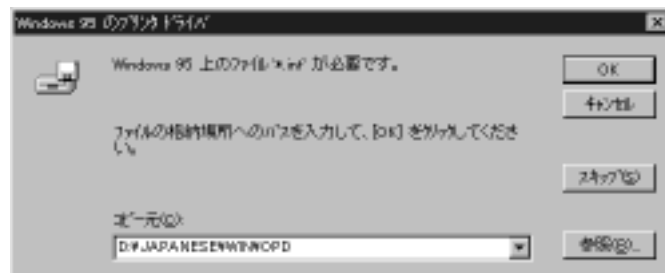
10. プリンタの名前を 31 文字以内で入力します。プリンタを識別しやすい名前を付けてください。これはプリンタのローカル名であり、ネットワーク名ではありません (このあとのステップ 11 を参照してください)。

このプリンタを通常使うプリンタに設定する場合は [はい] をクリックしてから、[次へ >] をクリックします。



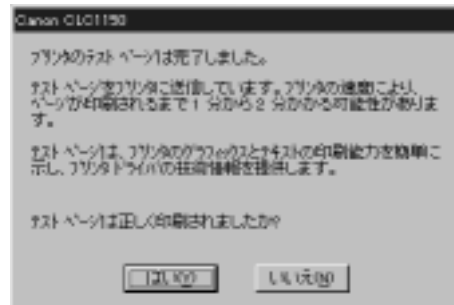
11. [共有する] を選択してから、ネットワーク上のプリンタ名を入力します。ネットワークの利用者がプリンタを識別しやすい名前を付けてください。
12. このサーバーで印刷するすべてのコンピュータのオペレーティングシステム (OS) を一覧で選択し、[次へ >] をクリックします。

「Windows 95」を選択した場合は、次のステップでさらにファイルをコピーする必要があります。それ以外を選択した場合は、ステップ 14 に進んでください。なお、現在サポートされているのは Windows 95 だけです。



13. CD-ROM ドライブのパスを検索するか入力し、ドライブ名のあとに「¥JAPANESE¥WIN¥OPD」と入力し（たとえば「D:¥JAPANESE¥WIN¥OPD」）[OK] をクリックします。詳細は 7 ページの「図 1: Software for Print Enabler Card-A1/B1 CD-ROM の内容」を参照してください。

14. 「テストページを印刷しますか？」というメッセージが表示されます。カラーレーザーコピーに電源が入っていて、操作パネルに「コピーできます。」が表示されていることを確認して [はい (推奨)] をクリックし、[完了] をクリックするとプリンタドライバのインストール作業を完了します。次のダイアログボックスが表示されます。



15. テストページが正常に印刷されるか確認してから、[はい] をクリックします。

16. [仮想メモリ] の [最大サイズ] をご使用の環境や機能に合わせて設定します。詳細は 4 ページの「表 1「メモリ条件」」を参照してください。

[仮想メモリ] は [コントロールパネル]-[システム]-[パフォーマンス] タブの [変更] ボタンで設定します。

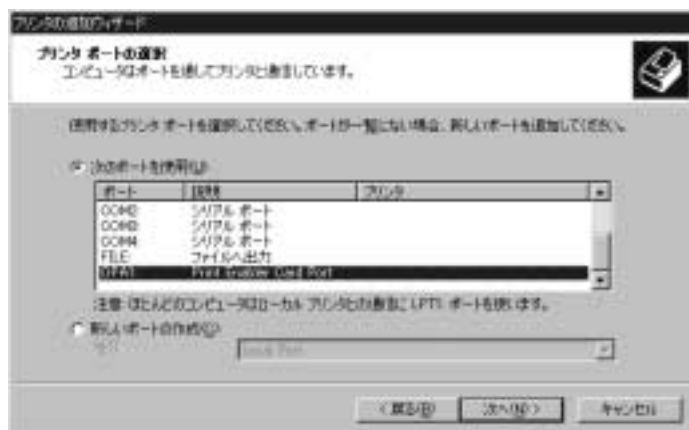
インストールが終了すると、新しいプリンタのアイコンが [プリンタ] ウィンドウに表示されます。プリンタ名はステップ 11 で入力したプリンタ名です（変更しなかった場合は初期設定のプリンタ名になります）。

Windows 2000 の場合

1. Windows の [スタート] ボタンをクリックし、[設定] メニューの [プリンタ] を選択します。
[プリンタ] ウィンドウが表示され、印刷可能なプリンタがすべて表示されます。
2. [プリンタの追加] アイコンをダブルクリックして、プリンタウィザードの最初の画面を表示させます。
3. [次へ >] をクリックし、プリンタウィザードの次の画面を表示させます。



4. [ローカルプリンタ] を選択し、[プラグアンドプレイプリンタを自動的に検出してインストールする] チェックボックスをオフにします。[次へ >] をクリックして、次の画面を表示させます。



5. 表示されたリストから「OPAn:」ポート (n は任意の数) を選択してから、[次へ >] をクリックします。



6. [ディスク使用] をクリックして、[フロッピーディスクからインストール] ダイアログボックスを表示させます。このとき、システムは A ドライブにアクセスしようとしています。エラーのダイアログボックスが表示されたら、[キャンセル] をクリックして [フロッピーディスクからインストール] ダイアログボックスに戻ってください。



7. CD-ROM ドライブのパスを検索するか、ドライブ名のあとに「¥JAPANESE¥WIN2000¥OPD」と入力し (たとえば「D:¥JAPANESE¥WIN2000¥OPD」) [OK] をクリックします。詳細は 7 ページの「図 1: Software for Print Enabler Card-A1/B1 CD-ROM の内容」を参照してください。



8. 表示されたリストから適切なカラーレーザーコピーのモデル名を選択します。

メモ：モデルによってそれぞれ機能が異なりますので、正しいカラーレーザーコピーのモデル名を選択してください。

[次へ>]をクリックしてプリンタウィザードの次の画面を表示させます。アップグレードのときは次の画面が表示されますので、ステップ9に進んでください。それ以外のときは、ステップ10に進んでください。



9. [新しいドライバに置き換える]を選択してから[次へ>]をクリックします。



10. プリンタの名前を 31 文字以内で入力します。プリンタを識別しや

すい名前を付けてください。これはプリンタのローカル名であり、ネットワーク名ではありません (このあとのステップ 11 を参照してください)。[次へ>] をクリックします。



11. [共有する] を選択してから、ネットワーク上のプリンタ名を入力します。ネットワークの利用者がプリンタを識別しやすい名前を付けてください。[次へ>] をクリックします。



12. プリンタの場所と必要なユーザ情報を入力し、[次へ>] をクリックします。



13. テストページを印刷するときは [はい] をクリックしてから、[次へ>] をクリックします。
テストページが正常に印刷されるか確認します。



14. 表示されている内容が正しいことを確認し、[完了] をクリックすると、プリンタドライバのインストール作業が完了します。
[< 戻る] をクリックすると、前画面に戻って入力内容を修正できます。

多言語対応

インストール中に英語版のヘルプと状況依存のヘルプがインストールされます。同様に、国に応じて翻訳されたヘルプを利用できます。これらのファイル名は opclc_*.cnt または opclc_*.hlp です (7 ページの「図 1: Software for Print Enabler Card-A1/B1 CD-ROM の内容」を参照)。ワイルドカード (*) は言語を示しており、表 2「言語キー」のとおりです。

表 2. 言語キー

*	言語
J	日本語
SP	スペイン語
GE	ドイツ語
IT	イタリア語
FR	フランス語

Windows 95/98、Windows NT 4.0、Windows 2000 のどの場合でも、コントロールパネルの [地域] の設定に従って言語が選択されます。Windows 95/98 の場合、設定を有効にするためには PC を再起動する必要があります。

指定されている言語が使用できない場合は、次のようになります。

- Windows 95/98 の場合は、英語版が代用されます。
- Windows NT 4.0 および Windows 2000 の場合は、オペレーティングシステム (OS) により、現在のシステムの言語に最も近い言語が選択されます。

ポイント&プリント

代替ドライバをサーバーのハードディスク上のフォルダにインストールすると、**CD-ROM** の代わりにネットワーク経由でクライアント PC にプリント拡張 **PCI** カード -**A1/B1** プリンタドライバをインストールできます。

クライアント PC にプリント拡張 **PCI** カード - **A1/B1** プリンタドライバをインストールする方法の詳細は『プリント拡張 **PCI** カード - **A1/B1** ユーザ用ガイド』の第 1 章を参照してください。

カラーレーザーコピーの調整

出力結果の色の調整は、カラーレーザーコピーに取り付けられているプリント拡張 **PCI** カード - **A1/B1** を介して行うことができます (『プリント拡張 **PCI** カード - **A1/B1** ユーザ用ガイド』の第 2 章を参照)。複写機本体のカラー調整が必要な場合は、担当サービスにご連絡ください。

第3章-プリント拡張 PCI カード-A1/B1 の設定

この章では、最適な性能を得るためのプリント拡張 PCI カード - A1/B1 の設定方法と、ネットワーク共有について説明します。

効率を上げる

この設定を有効にすると、カラーレーザーコピーが連続印刷モードになります。つまり、カラーレーザーコピーは、ジョブの各ページを順次処理するかわりに、最初の数ページをあらかじめ処理して保存します。これらのページが印刷されている間に、続きのページが処理され保存されます。

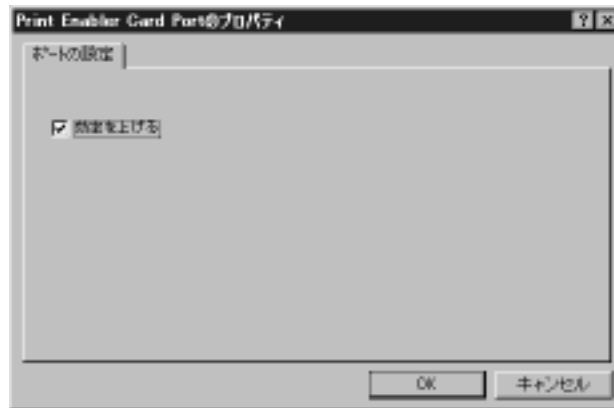
メモ：連続印刷モードを行うには、Windows 95/98、Windows NT 4.0 では少なくとも 64MB の RAM が、Windows 2000 では少なくとも 96MB の RAM が必要です (4 ページの 1 「メモリ条件」を参照)。十分なメモリが搭載されていないサーバー PC で連続印刷モードを使用すると、印刷時間が遅くなります。印刷ジョブにより仮想メモリが不足した場合は、メッセージが表示されます (64 ページの「印刷中のメッセージ」を参照)。この場合は [効率を上げる] を無効にしてください。

12 × 18 インチの用紙を選択している場合は、カラーレーザーコピーを連続印刷モードにすることはできません。

ページ間でカラーレーザーコピーのモードを変更した場合は、カラーレーザーコピーを連続印刷モードにすることはできません。たとえば、以下の場合です。

- ◆ カラーモードからモノクロモード (またはその逆) に変更した場合。
- ◆ 印刷と白紙出力の間。
- ◆ 給紙箇所を変更した場合。
- ◆ 排紙先が異なる場合。たとえば、両面印刷の最初と 2 番目の通紙の間 (最初の通紙で奇数ページが印刷されて両面トレイに排紙され、2 番目の通紙で対応する偶数ページが印刷されて所定の排紙トレイに排紙されます)。

[効率を上げる] は、Windows 95/98 では [プリンタ] - [プロパティ] - [詳細] - [ポートの設定] ダイアログボックスで設定できます。[ポートの設定] タブの [効率を上げる] チェックボックスをオンにすると、連続印刷モードが有効になります。



Windows NT 4.0、Windows 2000 では、[効率を上げる] は [プリンタ] - [ポート] - [ポートの構成] ダイアログボックスで設定できます。

セキュリティ

カラーレーザーコピーへの出力はラスタイメージプロセッサ (RIP) によって行われます。ラスタイメージプロセッサは、RIP に対応しているアプリケーションソフトを使うユーザに、描画やイメージファイルへのアクセスを効率よく行うための機能 (プリミティブ) を提供します。結果的に、プリンタに送信されたジョブには、ネットワークドライブ名や UNC パスで表記されたファイル名で示された、サーバーや他のネットワーク機器上のファイルの参照先が含まれることになります。

Windows 95/98 の場合

Windows 95/98 のネットワークファイルセキュリティモデルは、リモートドライブの共有に基づいています。サーバーによるリモートドライブへのアクセスが許可されるか拒否されるかは、そのときサーバーにログインしているユーザのアクセス権によって決まります。

したがって、ジョブの印刷中にサーバーにログインしているユーザがアクセスできるネットワーク上のファイルに、別のユーザによって送信された印刷ジョブがアクセスする可能性があります。重要な環境で最大限のセキュリティを得るためには、サーバー機器へのログインを避けてください。代わりに、リモートマシンからプリンタにアクセスする必要がある場合は、すべてのプリンタの共有を無効にしておくか、サーバーに接続されているそれぞれのカラーレーザーコピーへの共有アクセスを無効にしても構いません。

プリントサーバーに重要な情報が格納されている場合は、ネットワークのコントロールパネルの [ファイルとプリンタの共有] ダイアログボックスでファイルの共有を無効にする (54 ページを参照) ことにより、不当な印刷ジョブがサーバー上のファイルにアクセスできないようにすることができます。ネットワーク上の他の機器がカラーレーザーコピーにアクセスできるようにするためにはプリンタの共有を有効にしておく必要がありますが、リモートマシンからカラーレーザーコピーに印刷するためにファイルの共有を有効にする必要がないことに注意してください。

Windows NT 4.0 および Windows 2000 の場合

Windows NT 4.0、Windows 2000 で動作するサーバー PC のセキュリティのレベルは、使用されているファイルシステムの種類によって異なります。FAT ファイルシステム (使用しないことを推奨) では、セキュリティは Windows 95/98 (前述) と同じレベルになります。ファイルシステムが NTFS またはそれと同等のものの場合は、ファイルへのアクセス権を使用することで、RIP によるファイルへのアクセスを制限したり許可します。

RIP の印刷ジョブによるファイルへのアクセスを制限するには、システムユーザに対するファイルとディレクトリのアクセス権を無効にしてください。

メモ : Everyone または Authenticated Users に対するアクセス権を許可すると、システムへのアクセス権も許可されます。

ファイルとディレクトリのアクセス権は、目的のファイルまたはディレクトリのプロパティダイアログの [セキュリティ] タブで設定します。

ネットワークでの共有

ネットワーク経由でサーバー PC に接続されているプリンタを使用できるようにするには、共有設定を行う必要があります。設定方法は、Windows 95/98、Windows NT 4.0、Windows 2000 の場合でそれぞれ異なります。

Windows 95/98 の場合

ネットワークでプリンタを共有するためには、サーバー PC で次の 2 つの設定を行う必要があります。

- ◆ コントロールパネルでのネットワークの設定
- ◆ プリンタドライバのプロパティ

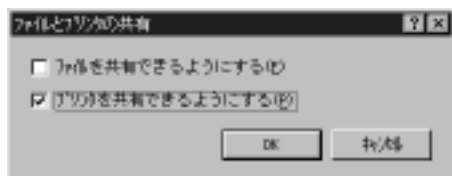
メモ：この機能を使用するには、Microsoft Network Service 用のファイルとプリンタの共有がインストールされている必要があります。

CD-ROM からサーバーのフォルダにファイルをコピーすると、クライアント PC にネットワーク経由でプリント拡張 PCI カード - A1/B1 プリンタドライバを追加できます。

コントロールパネルでの設定

1. Windows 95/98 の [スタート] ボタンをクリックし、[設定] メニューの [コントロールパネル] を選択します。
2. [ネットワーク] アイコンをダブルクリックして、[ネットワーク] ダイアログボックスを表示させます。
3. [ネットワークの設定] タブを選択します。
4. [ファイルとプリンタの共有] をクリックして、[ファイルとプリンタの共有] ダイアログボックスを表示させます。

5. [プリンタを共有できるようにする]を選択します。



[ファイルを共有できるようにする] は、プリント拡張 PCI カード - A1/B1 には関係ありませんが、サーバーに格納されているファイルへの不正なアクセスを防ぐため、このチェックボックスはチェックしないでください。

6. [OK] をクリックします。

プリンタドライバの設定

1. Windows 95/98 の [スタート] ボタンをクリックし、[設定] メニューの [プリンタ] を選択して、[プリンタ] ウィンドウを表示します。
2. 使用しているプリンタ名が表示されたアイコンを右クリックし、ポップアップメニューの [プロパティ] を選択します。
3. [プロパティ] ダイアログボックスの [共有] タブを選択します。
4. [共有する] を選択します。
5. [共有名] テキストボックスにネットワークで使用するプリンタ名を入力します。

必要に応じてコメントを入力したり、プリンタにアクセスするクライアントを制限するパスワードを設定します。



6. [OK] をクリックします。

Windows NT 4.0 の場合

共有設定は、プリンタドライバのインストール中に行います。「プリンタドライバのインストール」の「Windows NT 4.0 の場合」のステップ 11 (38 ページ) を参照してください。



[プリンタのプロパティ] ダイアログボックスの [共有] タブで、共有設定を変更することができます。また、他のバージョンの Windows にプリンタドライバをインストールするためのファイルをインストールすることもできます。

Windows 2000 の場合

1. Windows 2000 の [スタート] ボタンをクリックし、[設定] メニューの [プリンタ] を選択して、[プリンタ] ウィンドウを表示します。
2. 使用しているプリンタ名が表示されたアイコンを右クリックし、ポップアップメニューの [プロパティ] を選択します。
3. [プロパティ] ダイアログボックスの [共有] タブを選択します。
4. [共有する] を選択します。

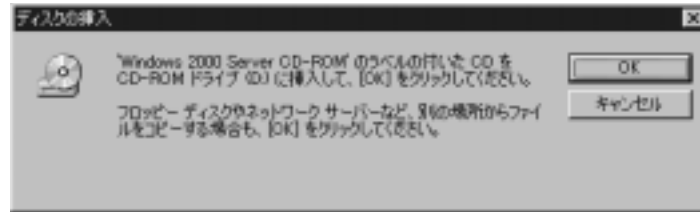
5. テキストボックスにネットワークで使用するプリンタ名を入力します。



6. [OK] をクリックして設定を完了するか、他のバージョンの Windows に追加ドライバをインストールする必要がある場合は [追加ドライバ] をクリックします。

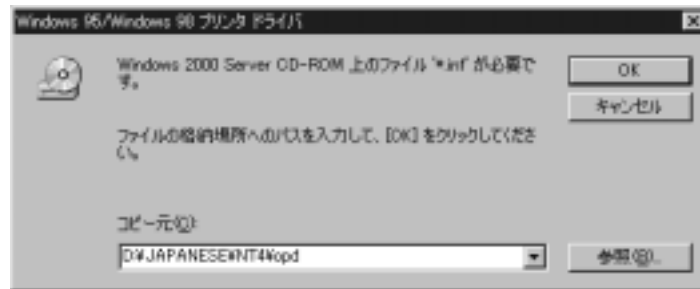


7. 環境とドライバのバージョンを確認してチェックボックスをクリックし、[OK] をクリックします。
8. システムは、選択されたドライバを CD-ROM からインストールしようとします。



9. CD-ROM ドライブにプリント拡張 PCI カード A1/B1 CD-ROM をセットします。

Windows 2000 Server CD-ROM を挿入するよう表示されますが、プリント拡張 PCI カード A1/B1CD-ROM を挿入してください。
- 10.[OK] をクリックして、ドライバを参照するダイアログボックスを表示させます。



- 11.CD-ROM ドライブのパスを参照ボタンを押して検索するか、「¥JAPANESE¥**¥OPD」と入力します。**には、インストールする環境のディレクトリを入力します。[OK] をクリックします。

ドライバのファイルがインストールされます。
- 12.2 つ以上の環境のドライバを選択した場合は、一覧の上から順に各環境のドライバをインストールするか聞いてきます。

選択した各環境に対して、ステップ 8 から ステップ 11 までを繰り返し続けます。
- 13.[プロパティ] ダイアログボックスの [閉じる] をクリックすると、インストール作業が完了します。

デバイスの設定

Windows 95/98 の場合



サイドペーパーデッキが CLC1130/1150 に取り付けられている場合は、
[サイドペーパーデッキの設定の変更] ボックスのプルダウンメニュー
から [インストール済] を選択して、初期設定値の「未インストール」
から「インストール済」に変更する必要があります。

なお、本バージョンのプリント拡張 PCI カード -A1/B1 は、ステイプ
ルソータ・F1 には対応していません。印刷すると、用紙はソートされ
ず、ソータの最上段に排紙されます。

Windows NT 4.0 の場合



サイドペーパーデッキが CLC1130/1150 に取り付けられている場合は、[サイドペーパーデッキの設定の変更] ボックスから [インストール済] を選択して、初期設定値の「未インストール」から「インストール済」に変更する必要があります。

なお、本バージョンのプリント拡張 PCI カード -A1/B1 は、ステイブルソータ・F1 には対応していません。印刷すると、用紙はソートされず、ソータの最上段に排紙されます。

Windows 2000 の場合



サイドペーパーデッキが CLC1130/1150 に取り付けられている場合は、プルダウンメニューから [インストール済] を選択して、初期設定値の「未インストール」から「インストール済」に変更する必要があります。

なお、本バージョンのプリント拡張 PCI カード -A1/B1 は、ステイブルソータ・F1 には対応していません。印刷すると、用紙はソートされず、ソータの最上段に排紙されます。

第 4 章-ステータスメッセージおよびエラー通知

印刷ジョブのステータスおよびカラーレーザーコピーのステータスに関する情報は、サーバー PC とクライアント PC の両方に通知されます。

ステータスメッセージ

クライアント PC では、プリンタのプリントマネージャのキューに印刷ジョブのステータスが表示されます (プリントマネージャを表示させるには、印刷ジョブの実行中にタスクバーの右下部に表示されるプリンタのアイコンをダブルクリックします)。

ファイルのスプール時にクライアント PC のディスク領域が不足した場合は、「ディスクに十分な空き容量がありません」というメッセージがポップアップで表示されます。

この問題を解決するには、印刷を再開する前に、ハードディスクの空き容量を増やす必要があります。たとえば、ハードディスクの一時ファイル (Windows¥Temp フォルダの *.tmp ファイル) をすべて削除したり、ごみ箱を空にしたりします。

エラー通知

印刷が中断した場合は、クライアント PC のプリントマネージャに「エラー」というメッセージが表示されます。サーバー PC のモニタには、問題の内容がわかるメッセージがポップアップで表示されます。

カラーレーザーコピーのメッセージ

カラーレーザーコピーに問題が発生した場合、プリント拡張 PCI カード - A1/B1 システムは、その障害を復旧して印刷ジョブを続行しようとし、カラーレーザーコピーが使用可能な状態になるかサーバー PC のディスクが不足するまで、ジョブのスプールは継続されます (65 ページの「サーバー PC のメモリ」を参照)。クライアント PC は、プリントマネージャのキューを介して「エラー」というメッセージを受け取ります。

カラーレーザーコピーを待ち状態にするような問題については 66 ページの表 3 に記載されています。

担当サービスに連絡が必要となるようなカラーレーザーコピーの問題が発生した場合は、プリント拡張 PCI カード - A1/B1 システムにより現在のジョブが中断され、プリンタがオフラインになります。

印刷中のメッセージ

ラストイメージプロセッサ (RIP) が使用する仮想メモリ (RAM や、Windows のシステムのプロパティの [パフォーマンス] タブの [仮想メモリ] で設定されたものも含むディスク領域) が不足すると、「ディスクに十分な空き容量がありません」というメッセージが、1 個のボタンと共に表示されます。現在の印刷ジョブは中断され、システムはその次のジョブを処理します。この問題を解決するには、65 ページの「サーバー PC のメモリ」を参照してください。ラストイメージプロセッサに障害が発生すると、クライアント PC にはプリントマネージャのキューを介して「エラー」というメッセージが表示されます。サーバー PC には、「画像展開中にエラーが発生しました。」というメッセージが表示されます。現在の印刷ジョブは中断され、システムはその次の印刷ジョブを処理します。

どのメッセージが表示された場合でも、[OK] をクリックしてメッセージを閉じてください。メッセージは最大 16 個まで表示されます。その後は、新しいメッセージボックスが表示されると、最も古いメッセージが自動的に閉じます。

出力に関する最も一般的なメッセージは、サーバー PC のメモリ不足に関するメッセージです (65 ページの「サーバー PC のメモリ」を参照)。プリントサーバー PC のハードディスクの一時ファイルを削除しても同じメッセージが表示される場合は、71 ページの「第 5 章 - トラブルシューティング」を参照してください。

サーバー PC のメモリ

サーバー PC のディスクの空き容量が少なくなっていたり、RAM が少ない場合は、出力中に RIP で使用するメモリやディスク領域が不足します。この場合、ジョブは中断されます。

クライアント PC はプリントマネージャのキューを介して「エラー」というメッセージを受け取り、サーバーには「ディスクに十分な空き容量がありません」というポップアップウィンドウが表示されます。

これはサーバー PC 上の RAM やディスク領域が不足したことが原因です。一時ファイルが多過ぎるか、他にいくつかのアプリケーションソフトが動作している場合にも発生します。この問題を解決するには、クライアント PC から印刷ジョブを再度送信する前に、サーバー PC で動作中の他の処理を停止してください。また、ハードディスクの一時ファイル (Windows¥Temp フォルダの *.tmp ファイル) をすべて削除したり、ごみ箱を空にしたりして、不要なファイルを削除しても構いません。Windows NT 4.0 または Windows 2000 の場合、[仮想メモリ] の [最大サイズ] (Windows NT 4.0 では、[コントロールパネル]-[システム]-[パフォーマンス]-[変更]、Windows 2000 では、[コントロールパネル]-[システム]-[詳細]-[パフォーマンスオプション]-[変更]) をご使用の環境や機能に合わせて設定してください (4 ページの「表 1. メモリ条件」を参照)。グラフィックスを扱うジョブによっては、さらに多くの RAM が必要になることがあります。

表 3. ポップアップメッセージ

ステータス メッセージ	原因	プリント拡張 PCI カード - A1/B1 の動作	対処方法
< 給紙段 > に < 用紙サイズ > (の< 用紙の種類 >) を(< 用紙の向き > に)セットしてく ださい。	複写機本体に用紙 がない。	複写機本体が使用できない間 も、ジョブのスプールが継続 されます。対処が行われるま で現在のジョブを停止します。 < 用紙の向き > は、特定の向 きの用紙が必要な場合にのみ 表示されます。適切な用紙が セットされると現在のジョブ を再開します。	プリント拡張 PCI カード - A1/ B1 がサポートしている用紙を セットします。< 用紙の種類 > はクライアント PC で指定され ている用紙です。サポートさ れている用紙しか指定できま せん。 < 給紙段 > は「カセット 1」、 「カセット 2」、「カセット 3」、 「カセット 4」、「サイドペー パーデッキ」「手差しトレイ」 のいずれかです。 < 用紙の向き > は、「縦置き」 または「横置き」のどちらか です。
< 給紙段 > を(い ずれかに)セット してください。	複写機本体にカ セットがセットさ れていない。	複写機本体が使用できない間 も、ジョブのスプールが継続さ れます。対処が行われるまで現 在のジョブを停止します。必要 なカセットがセットされると現 在のジョブを再開します。	カセットをカラーレーザーコピ アにセットします。< 給紙段 > は「カセット 1」、「カセット 2」、「カセット 3」、「サイド ペーパーデッキ」のいずれか です。
< 用紙サイズ > が < 給紙段 > に(い ずれにも)セット されていません。	指定されたサイ ズ用の用紙がセ ットされてい ない。	複写機本体が使用できない間、 ジョブのスプールが続きます。 要求が満たされるまで現在の ジョブは停止されます。用紙 サイズまたは給紙方法が変更 されると現在のジョブが開始 されます。	給紙元が自動またはユニバー サルカセットに設定されてい るときは、カセットの用紙サ イズを変更するか適切なサイ ズの用紙をカセットにセット します。給紙元が固定カセッ ト*またはサイドペーパー デッキに設定されているとき は、ジョブをキャンセルし他 の給紙方法に切り替えます。 * 固定カセットは、最下段以外 のカセットです。
< 用紙サイズ > の < 用紙の種類 > が < 給紙段 > に(い ずれにも)セット されていません。	指定された種類 の用紙がセッ トされてい ない。	複写機本体が使用できない間、 ジョブのスプールが続きます。 要求が満たされるまで現在の ジョブは停止されます。給紙 方法が変更されると現在の ジョブが開始されます。	指定されている種類の用紙を 入れ、ユーザモードで OHP フィルム給紙段または薄紙給 紙段を登録します。< 用紙の種 類 > は、普通紙、OHP フィル ム、薄紙のいずれかです。 < 給紙段 > は「カセット 1」、 「カセット 2」、「カセット 3」、 「カセット 4」、「サイドペー パーデッキ」のいずれかです。

ステータス メッセージ	原因	プリント拡張 PCI カード - A1/B1 の動作	対処方法
画像展開中にエラーが発生しました。	画像の展開中にメモリやディスク容量が不足した。	印刷ジョブは自動的に中止されます。	サーバー PC で動作中の他のプロセス (アプリケーション) を終了させ、古いファイルを削除してから再実行します。 Windows NT 4.0、Windows 2000 の場合は、仮想メモリの最大サイズを増やしてください。
画像展開中にエラーが発生しました。:[効率を上げる] をオフにして、もう一度印刷してください。	印刷に連続印刷が使われていて、デバイスレベルで衝突が起きている。	現在のジョブは自動的に終了されます。 ユーザ名と中止された文書名がポップアップで表示されず。	ポートプロパティの [ポートの設定] の [効率を上げる] をオフにして、再度印刷します。
画像展開中にエラーが発生しました。: 手差しトレイから両面印刷はできません。 (CLC 1150 のみ)	手差しトレイからの給紙による両面印刷が選択されたが、この設定は無効だった。 (クライアント PC のプリンタドライバの設定をアプリケーションソフトの設定で上書きしようとした場合のみ発生します。)	現在のジョブは自動的に終了されます。 ユーザ名と中止された文書名がポップアップで表示されます。	クライアント PC で片面印刷を指定して、再度印刷します。
紙づまりを取り除いてください。	紙がつまった。	複写機本体が使用できない間も、ジョブのスプールが継続されます。対処が行われるまで現在のジョブを停止し、ジョブを再開するページを複写機本体に問い合わせ決めて決めます。	つまった紙を取り除きます。 システムは紙づまりを起こした用紙の枚数を自動的に補正し、コピーの枚数を調整します。
定着オイルを本体に補給してください。	複写機本体の定着オイルが不足している。	複写機本体が使用できない間も、ジョブのスプールが継続されます。対処が行われるまで現在のジョブを停止します。 複写機本体が使用可能になると現在のジョブを再開します。	複写機本体に定着オイルを補給します。

ステータス メッセージ	原因	プリント拡張 PCI カード - A1/B1 の動作	対処方法
本体に管理キーを セットしてくださ い。	複写機本体に管理 キーがセットされ ていない。	複写機本体が使用できない間 も、ジョブのスプールが継続 されます。複写機本体が使用 可能になるとジョブを開始し ます。	印刷を開始する前に、管理 キーを入手してセットします。
本体にコントロ ールカードをセッ トしてください。	複写機本体にコン トロールカードが セットされていな い。	複写機本体が使用できない間 も、ジョブのスプールが継続 されます。複写機本体が使用 可能になるとジョブを開始し ます。	印刷を開始する前に、コント ロールカードをセットします。
本体にトナーを補 給してください。	複写機本体のト ナーが不足してい る。	複写機本体が使用できない間 も、ジョブのスプールが継続 されます。対処が行われるま で現在のジョブを停止します。 複写機本体が使用可能になると 現在のジョブを再開します。	トナーを補給します。
本体の暗証モード を解除してくださ い。	複写機本体に暗証 番号が設定されて いる。	複写機本体が使用できない間 も、ジョブのスプールが継続 されます。複写機本体が使用 可能になるとジョブを開始し ます。	印刷の処理が行われる前に、 カラーレーザーコピーの操作 パネルで有効な暗証番号を入 力します。
本体のカバーを開 めてください。	複写機本体のカ バーが開いてい る。CLC1150 の場 合は、両面トレイ が完全に押し込ま れていない。	複写機本体が使用できない間、 ジョブのスプールが続きます。 要求が満たされるまで現在の ジョブは停止されます。複写 機本体が使用可能になると現 在のジョブが再開されます。	複写機本体のカバーを閉めま す。CLC1150 の場合は、両面 トレイを完全に押し込みます。
本体の接続と電源 をご確認ください。	複写機本体が接続 されていない、オ フラインになって いる、または電源 が入っていない。	複写機本体が使用できない間 も、処理のスプールが継続され ます。対処が行われるまで現在 のジョブを停止します。複写機 本体が使用可能になると現在の ジョブが再開されます。	複写機本体を接続するか、オ ンラインにするか、電源を入 れます。
本体の操作パネル の表示を確認して ください。	複写機本体に何ら かのエラーが発生 した。	複写機本体が使用できない間 も、処理のスプールが継続され ます。対処が行われるまで 現在のジョブを停止します。	複写機本体を確認します。
本体の廃トナー を回収してくだ さい。	廃トナー回収容器 が満杯になった。	複写機本体が使用できない間 も、ジョブのスプールが継続 されます。対処が行われるま で現在のジョブを停止します。 複写機本体が使用可能になると 現在のジョブを再開します。	廃トナー回収容器を交換し ます。

ステータスメッセージ	原因	プリント拡張 PCI カード - A1/B1 の動作	対処方法
本体の予熱 (節電) モードを解除してください。 (CLC700/800/900 シリーズのみ)	複写機本体が予熱 モードになっている。	複写機本体が使用できない間 も、ジョブのスプールが継続 されます。対処が行われるま で現在のジョブを停止します。 複写機本体が使用可能にな ると現在のジョブを再開します。	複写機本体の操作パネルの予 熱キーを押します。
両面トレイから紙 を取り除いてくだ さい。 (CLC950 、 CLC1150 のみ)	両面トレイに用紙 が残っている。	複写機本体が使用できない間 も、ジョブのスプールが継続 されます。対処が行われるま で現在のジョブを停止します。 両面トレイから用紙が除去さ れると現在のジョブを再開し ます。	両面トレイから用紙を取り除 きます。

第 5 章-トラブルシューティング

最初に、問題が次のうちどこにあるのかを特定します。

- ◆ キヤノンカラーレーザーコピー
- ◆ サーバー PC (プリント拡張 PCI カード - A1/B1 を含む)
- ◆ クライアント PC (通信ネットワークを含む)

問題の箇所を特定するもっとも便利な方法は、72 ページの「図 7: トラブルシューティングの流れ」に示すようにして、クライアント PC とサーバー PC からテストページを印刷することです。

チェックリスト

1. すべてのケーブルがそろっており、それぞれがしっかりソケットに差し込まれていますか？プリント拡張 PCI カード - A1/B1 の 100 ピンコネクタには特に注意してください。
2. Print Enabler Card-A1/B1 が正しくインストールされていますか？次のことを確認してください。
 - Windows 95/98 の場合は、Print Enabler Card がシステムプロパティの [デバイスマネージャ] の [その他のデバイス] の下に表示されていますか？
 - Windows NT 4.0 の場合は、Print Enabler Card が [設定] の [コントロールパネル] の [デバイス] のリストに表示されていますか？
 - Windows 2000 の場合は、Print Enabler Card がシステムプロパティの [デバイスマネージャ] の [その他のデバイス] の下に表示されていますか？
 - 27 ページの「インストールの確認」を参照してください。
3. カラーレーザーコピーが正しくセットアップされていますか？5 ページの「使用できるキヤノンカラーレーザーコピー」、および 47 ページの「カラーレーザーコピーの調整」を参照してください。

4. サーバー PC のディスクに十分な空き容量があるか確認してください。65 ページの「サーバー PC のメモリ」を参照してください。
5. これらすべてを満たしているにも関わらずシステムが動作しない場合は、自己診断テストプログラムを実行します (73 ページ)。

メモ：自己診断テストプログラムの実行には、プリンタドライバがインストールされている必要はありません。

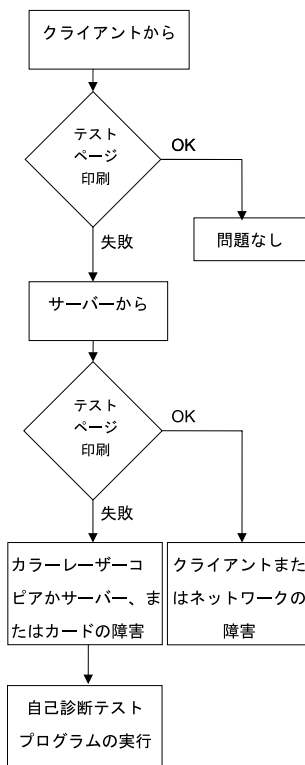


図 7：トラブルシューティングの流れ

自己診断テストプログラム

自己診断テストプログラムは、CD-ROM の DIAG フォルダにあります (7 ページの「図 1: Software for Print Enabler Card-A1/B1 CD-ROM の内容」を参照)。

このプログラムを開始するには、Windows エクスプローラで CD-ROM の JAPANESE¥XXX¥DIAG (「XXX」は「NT4」、「WIN」、「WIN2000」のいずれか) フォルダを開き、opadiag.exe をダブルクリックします。

診断プログラムのダイアログボックスが表示されます。



起動した直後は、プログレスバーには何も表示されません。メッセージウィンドウには「Press a button to begin testing.」と表示されます。

メモ : Windows NT 4.0 または Windows 2000 をお使いの場合には、管理者 (Administrator) または管理者の権限を持っていないと、[ハードウェアをテスト]、[複写機をテスト] が実行できません。

診断プログラムには次の項目があります。

Select Card : サーバーに、将来プリント拡張 PCI カード - A1/B1 が複数インストールされるときのための項目です。テストするカードをドロップダウンリストから選択します。

Save log to disk : オンにすると、診断結果がテキストボックスで指定したファイルに出力されます。他の場所に保存したい場合には、テキストボックスに場所を入力するか [Browse] ボタンをクリックして場所を指定します。

ソフトウェアをテスト : このボタンをクリックすると、ソフトウェアの診断テストが開始されます。

ハードウェアをテスト : このボタンをクリックすると、ハードウェアの診断テストが開始されます。

複写機をテスト : プリンタドライバがインストールされている場合、このボタンをクリックすると、プリント拡張 PCI カード - A1/B1 の機能を確認するためのテストイメージ (74 ページの「図 8: テストイメージ」参照) が印刷されます。このテストページの印刷により、サーバーとカラーレーザーコピー間でシステムが動作しているか確認できます。



図 8: テストイメージ

テストが開始されると、ボタンの表示が「中止」に変わります。プログレスバーに、テストの進行状態が表示されます。ダイアログボックスの下部のメッセージウィンドウには、現在のテストの名称が表示されます（「表 4. 診断メッセージ」参照）。障害が検出されるとテストは停止し、その原因が次のようなエラーメッセージのダイアログボックスに表示されます。



[複写機をテスト]によってカラーレーザーコピーのエラーが検出された場合は、問題の解決方法を示すメッセージが表示されます。問題を解決したら、[再試行]をクリックしてテストを再開してください。テストを中止するには、[キャンセル]をクリックしてください。



質問がある場合や、問題が解決できない場合は、担当サービスにお問い合わせください。

表 4. 診断メッセージ

診断メッセージ	原因	対処方法
Now Testing - Check Registry Value "Error in module 'Check Registry Value' ***"	ソフトウェアが正しくインストールされていない。プリント拡張 PCI カード用のレジストリが見つからないか壊れている。	ソフトウェアを再インストールします。
Now Testing - Clip Installation Now Testing - Clip Shutdown "Error in module 'Clip Installation' ***" "Error in module 'Clip Shutdown' ***"	ドライバがプリント拡張 PCI カードと通信できない。	ソフトウェアを再インストールします。 それでも同じメッセージが表示される場合には、プリント拡張 PCI カードを交換します。
Now Testing - Copier (OP_init) Now Testing - Copier (<test page file name> "Error in module 'Copier' ***"	プリント拡張 PCI カードの初期化に失敗した。	ソフトウェアを再インストールします。 それでも同じメッセージが表示される場合には、プリント拡張 PCI カードを交換します。
Now Testing - Copier End (Copier Shut Down) "Error in module 'Copier' ***"	プリント拡張 PCI カードの終了処理に失敗した。	ソフトウェアを再インストールします。 それでも同じメッセージが表示される場合には、プリント拡張 PCI カードを交換します。
Now Testing - File I/O (open pika2b.rbf) "Error in module 'Missing file (pika2b.rbf)'"	pika2b.rbf ファイルが読めない。	CD-ROM を抜き差ししてやり直します。
Now Testing - Generic Bus "Error in module 'IC8' ***" "Error in module 'Generic bus' ***"	プリント拡張 PCI カードの IC に問題がある。	プリント拡張 PCI カードを交換します。
Now Testing - IC31 "Error in module 'IC31' (Word[?]=?)"	プリント拡張 PCI カードの EPROM に問題がある。	プリント拡張 PCI カードを交換します。
Now Testing - Locate Registry Key (<key>) "Error in module 'Locate Registry Key' ***"	ソフトウェアが正しくインストールされていない。プリント拡張 PCI カード用のレジストリが見つからないか壊れている。	ソフトウェアを再インストールします。
Now Testing - Locate File (<file name>) Now Testing - Software Installation (<file name>) "Error in module 'Locate File' ***"	ソフトウェアが正しくインストールされていない。プリント拡張 PCI カード用のファイルが見つからないか壊れている。	ソフトウェアを再インストールします。

診断メッセージ	原因	対処方法
Now Testing - LVDS "Error in module 'LVDS' (CLC...)"	プリント拡張 PCI カードと CLC 間の信号が正しくない。 プリント拡張 PCI カードのラインドライバ、ケーブル、CLC 側のインタフェースボードのいずれかが故障している。	ケーブルをプリント拡張 PCI カードからはずしてやり直します。 それでも同じメッセージが表示される場合には、プリント拡張 PCI カードを交換します。 問題なければケーブルを CLC からはずし、プリント拡張 PCI カードに接続してやり直します。 それでも同じメッセージが表示される場合には、ケーブルを交換します。 問題なければ CLC かインタフェースボードの問題です。
Now Testing - PCI bus "Error in module 'PCI bus' ***"	プリント拡張 PCI カードの PCI バスコントローラが正しく動作していない。	プリント拡張 PCI カードを交換します。
Now Testing - SDRAM "Error in module 'SDRAM' ***"	プリント拡張 PCI カードのメモリに問題がある。	プリント拡張 PCI カードを交換します。
Now Testing - STAR (*) "Error in module 'STAR' ***"	プリント拡張 PCI カードの STAR チップが壊れている可能性がある。	プリント拡張 PCI カードを交換します。
Now Testing - Video bus "Error in module 'Video bus' ***"	プリント拡張 PCI カードのビデオバスコントローラが正しく動作していない。	プリント拡張 PCI カードを交換します。
メッセージボックス "CLC error detected: ..."	用紙切れなどカラーレーザーコピーの軽度の問題でユーザによる解決が必要であることを示すメッセージが、CLC に表示されている。	メッセージに従って操作を行い、再度テストを実行します。

注：*** は詳細メッセージが表示されることを示します。

注：PC との相性の問題でエラーが表示される可能性があります。

Appendix A-テキスト、タイプセット、フォント

各ページのテキストの配置やスタイルは、使用しているアプリケーションソフトにより制御されます。

サーバー PC にインストールされている TrueType フォントはすべて使用できます。インストールされていないフォントがジョブにあると、近いフォントに置き換えられます。フォントは以下のように選択されます。

1. 正しい書体名とウェイト、アングルを持つフォントが検索されます。
2. 見つからなかった場合は、同じ書体名のフォントに置き換えられ、利用できる最も近いウェイトとアングルが検索されます。
3. 同じ書体名の代用フォントがなかった場合、表 5 のフォント階層が適用されます。

表 5

フォントスタイル	代用フォント
Serif	Times New Roman、明朝 (日本語)、Mincho (英語)
Serif Bold	Times New Roman Bold、明朝 (日本語)、Mincho (英語)
Serif Italic	Times New Roman Italic、明朝 (日本語)、Mincho (英語)
Serif Bold Italic	Times New Roman Bold Italic、明朝 (日本語)、Mincho (英語)
Sans Serif	Arial、ゴシック (日本語)、Gothic (英語)
Sans Serif Bold	Arial Bold、ゴシック (日本語)、Gothic (英語)
Sans Serif Italic	Arial Italic、ゴシック (日本語)、Gothic (英語)
Sans Serif Bold Italic	Arial Bold Italic、ゴシック (日本語)、Gothic (英語)
Fixed Width	Courier New、ゴシック (日本語)、Gothic (英語)
Fixed Width Bold	Courier New Bold、ゴシック (日本語)、Gothic (英語)
Fixed Width Italic	Courier New Italic、ゴシック (日本語)、Gothic (英語)
Fixed Width Bold Italic	Courier New Bold Italic、ゴシック (日本語)、Gothic (英語)

文字のエンコーディング

Windows 95/98 と Windows NT 4.0/Windows 2000 とでは、印刷時に使用される文字エンコーディングが異なります。Windows NT 4.0/Windows 2000 では、標準のユニコードが使用されます。Windows 95/98 では、それぞれの国に応じた文字エンコーディングが使用されます。

プリント拡張 PCI カードの通常の動作は、ユニコードによってサーバー PC にインストールされているフォントが使用されます。もしそのフォントがサーバー PC にない場合は、エンコードされることになります。フォントのエンコーディング方法は選択できます。詳細は表 6 のとおりです。

表 6. 文字のエンコーディング

	Windows 95/98	Windows NT 4.0	Windows 2000
標準	推奨します。 初期設定値です。	推奨します。 初期設定値です。	推奨します。 初期設定値です。
拡張文字	選択できます。 文字が正しく印刷 されないときに使 用します。	選択できません。	選択できません。
文字をグラフィッ クスで印刷する	選択できます。 フォントの活字書 体が正しくないと きに使用します。	選択できます。 フォントの活字書 体が正しくないと きに使用します。	選択できます。 フォントの活字書 体が正しくないと きに使用します。

サーバーのフォントを使用 (標準)

この項目を選択すると、代用フォントが使用されます。クライアント PC で選択されたフォントがサーバー PC にない場合、似たようなフォントで代用されます。Windows 95/98 をお使いの場合は、文書で使われている文字を特定するために、その国に応じた文字コードが使用されますが、その国標準の文字コードにない文字は印刷できません。

サーバーのフォントを使用 (拡張文字)

アプリケーションソフトで非標準の文字を使用している場合、「標準」を指定して印刷できません。この項目は、これらの非標準の文字を印刷する場合に選択します。フォントがサーバー PC にある場合に選択できます。

文字をグラフィックスで印刷する

この項目を選択すると、文字の記号がグラフィックスとしてサーバー PC に送られます。クライアント PC のフォントの文字の形から得たグラフィックデータが印刷ジョブに含まれます。クライアント PC にあるすべてのフォントが印刷されますが、システムの効率は低下します。

メモ : Windows NT 4.0 および Windows 2000 では、プリント拡張 PCI カードと同じ文字エンコーディングが使用されます。したがって、拡張文字の設定は必要ないため、選択することはできません。

Adobe Type Manager

Adobe® Type Manager (ATM) がクライアント PC にインストールされていて、文書に PostScript® Type 1 フォントが含まれる場合、クライアントのオペレーティングシステム (OS) により印刷結果が異なります。

- ◆ Windows NT 4.0 の場合は、ATM のバージョンによっても異なります。
- 1. ATM Deluxe バージョン 4.0 以降を使用している場合は、フォントが印刷ジョブに埋め込まれ、サーバーにダウンロードされて通常に印刷されます。
- 2. ATM バージョン 3.0 以前を使用している場合は、Type 1 フォントに対応しているアプリケーションソフトで、ATM と共にインストールされた Type 1 フォントのみ使用できます。他のアプリケーションソフトでは、Windows NT のコントロールパネルの [フォント] で、Type 1 フォントファイルを TrueType フォントファイルに変換することにより使用できます。変換したフォントは、TrueType に対応しているすべてのアプリケーションソフトで使用することができます。ただし、正常に印刷するには、これらのフォントファイルがサーバー PC にダウンロードされている必要があります。

- ◆ Windows 95/98 の場合は、以下の 3 つの方法があります。
- 1. PostScript Type 1 フォントをグラフィックスとして印刷できます。ATM バージョン 3.0 以前を使用している場合は、ATM コントロールパネルの [ATM フォントをプリンタに送る] チェックボックスをオンにします。ATM Deluxe バージョン 4.0 以降を使用している場合は、ATM の [Settings] パネルの [Advanced] セクションの [Print Fonts as Graphics] チェックボックスをオンにします。
- 2. プリント拡張 PCI カード - A1/B1 では、PostScript Type 1 フォントに (表 5 に示した) TrueType フォントを代用させることができます。印刷速度は速くなりますが、元のフォントと代用フォントがどれくらい似ているかによって印刷結果が異なります。たとえば、Helvetica は Arial によく似ています。
- 3. インストールされている TrueType フォントのみを使用するように文書を作成し直します。
- ◆ Windows 2000 の場合は、Type 1 フォントをサポートするための ATM は必要ありません。

Appendix B-アンインストール

プリント拡張 PCI カード - A1/B1 プリンタドライバと Windows 95/98、Windows NT 4.0、Windows 2000、デバイスドライバは、以下の手順でアンインストールできます。


メモ：サーバー PC からプリンタドライバやデバイスドライバを削除した場合は、そのドライバを再インストールする前にサーバー PC を再起動させてください。

プリンタドライバのアンインストール方法は Windows 95/98、Windows NT 4.0、Windows 2000 で共通です。デバイスドライバのアンインストール方法は、Windows 95/98、Windows NT 4.0、Windows 2000 で異なります。

プリンタ ドライバ

1. Windows の [スタート] ボタンをクリックし、[設定] メニューの [プリンタ] を選択します。
[プリンタ] ウィンドウが表示され、印刷可能なプリンタがすべて表示されます。
2. 削除するプリンタをクリックします。
3. [ファイル] メニューの [削除] をクリックします。

Windows 95/98 デバイスドライバ

1. Windows の [スタート] ボタンをクリックし、[設定] メニューの [コントロールパネル] をクリックします。
2. [システム] アイコンをダブルクリックして [システムのプロパティ] を表示させます。
3. [デバイスマネージャ] タブを選択します。
4. [その他のデバイス] ( アイコンが表示されている項目) をダブルクリックします。
5. [Print Enabler Card] をクリックします。
6. [削除] ボタンをクリックします。

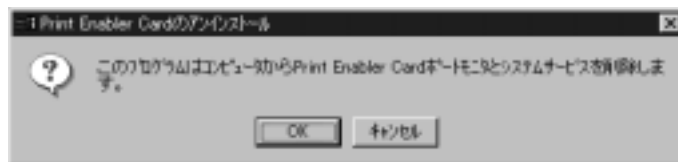
プリント拡張 PCI カード - A1/B1 のソフトウェアとレジストリエントリがシステムから削除されます。

このあとで PC を再起動すると、プリント拡張 PCI カード - A1/B1 がまだ PCI スロットに取り付けられたままですので、Windows 95/98 の [新しいハードウェアの検出] 画面が表示されます。

Windows NT 4.0 デバイスドライバ

1. PC を起動し、管理者 (Administrator) または管理者の権限を持つユーザとしてログインします。
2. ドライブに Software for Print Enabler Card-A1/B1 CD-ROM をセットします。
3. Windows NT 4.0 のエクスプローラのウィンドウを開き、¥JAPA-NESE¥NT4¥SRV¥ ディレクトリを表示させます。
4. プログラム epm_del.exe をダブルクリックします。

5. アンインストールを確認するダイアログボックスが表示されます。続行する場合は [OK]、続行しない場合は [キャンセル] をクリックします。



6. アンインストールが完了したことを示すダイアログボックスが表示されるまで待ちます。[OK] をクリックしてダイアログボックスを閉じてください。



Windows 2000 デバイスドライバ

1. Windows の [スタート] ボタンをクリックし、[設定] メニューの [コントロールパネル] をクリックします。
2. [システム] アイコンをダブルクリックして [システムのプロパティ] を表示させます。
3. [ハードウェア] タブを選択し、[デバイスマネージャ] ボタンをクリックします。
4. [その他のデバイス] (? アイコンが表示されている項目) をダブルクリックします。
5. [Print Enabler Card] をクリックします。

6. [操作] メニューをクリックし、[削除] をクリックします。



7. アンインストールを確認するダイアログボックスが表示されます。
アンインストールする場合は [OK]、アンインストールしない場合は [キャンセル] をクリックします。

プリント拡張 PCI カードのソフトウェアとレジストリエントリがシステムから削除されます。

このあとで PC を再起動すると、プリント拡張 PCI カードがまだ PCI スロットに取り付けられたままですので、Windows 2000 の [新しいハードウェアが見つかりました] 画面が表示されます。

プリント拡張 PCI カード - A1/B1 を取り外す

- ◆ カードを取り外す前に、PC とカラーレーザーコピーの電源を切ります。
- ◆ 基本的には、第 2 章の手順 1 ～ 13 の逆の手順で取り外します。
- ◆ カラーレーザーコピーからケーブルを取り外してください。

Appendix C- レジストリ管理ソフトウェア

プリント拡張 PCI カード - A1/B1 システムを効率よく動作させるために、特定の Windows レジストリ設定が定義されます。これらのレジストリ設定は、プリント拡張 PCI カード - A1/B1 の最初のインストール中に構成され、サーバーが起動されるたびに確認されます。

Windows レジストリ設定がユーザや他のアプリケーションソフトによって変更されたら、レジストリ管理ソフトウェアは最適な性能を得るためにシステムを再構成します。

Window レジストリキー

プリント拡張 PCI カード - A1/B1 レジストリ管理ソフトウェアは、キーの中で 2 つの値を管理します。

`HKEY_LOCAL_MACHINE\SYSTEM\CurrentControlSet\Control\Session Manager\Memory Management`

2 つの値は、`IOPageLockLimit` と `SystemPages` です。

`IOPageLockLimit` は、プリント拡張 PCI カード - A1/B1 が使用する、割り当てられたシステム RAM の最大の総計を制御します。

`SystemPages` は、`IOPageLockLimit` で指定された総計のページテーブルを格納するために割り当てられた RAM の総計を定義します。

これらの値が低かった場合、プリント拡張 PCI カード - A1/B1 ハードウェアと CLC の効率が下がります。

プリント拡張 PCI カード - A1/B1 レジストリキー

プリント拡張 PCI カード - A1/B1 レジストリ管理ソフトウェアは、レジストリ内のその独自のプライベートキーにも値を格納します。

- HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Canon¥Print Enabler Card¥2.1

値は以下のとおりです。

LockPercent

この値は、IOPageLockLimit の設定で使用された物理的なメモリの割合です。

oldIOPageLockLimit

この値は、IOPageLockLimit で使用された最新の値のコピーです。

oldPhysicalMemory

oldIOPageLockLimit の値が計算されたときの、システム内の物理的なメモリの総計です。

- HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Canon¥Print Enabler Card¥2.1¥UnInstallSettings

値は以下のとおりです。

IOPageLockLimit

インストール前の IOPageLockLimit の値のコピーです。値はプリント拡張 PCI カードのアンインストールの操作の間に修復されます。

PhysicalMemory

インストール前の PhysicalMemory の値のコピーです。値はプリント拡張 PCI カードのアンインストールの操作の間に修復されます。

ユーザによる処置

ユーザによる処置は、レジストリ管理ソフトウェアが、レジストリ値の設定が変更されたことを発見したときにのみ必要です。これは、メモリをアップグレードしたときや、アプリケーションソフトやユーザによって IOPageLockLimit や SystemPages の値が変更されたときに起こります。

IOPageLockLimit の値は、プライベートレジストリの LockPercent の値を変更することによって手動で調整します。IOPageLockLimit の値は、次にシステムが再起動されたときに再計算されます。

レジストリ管理ソフトウェアの手順

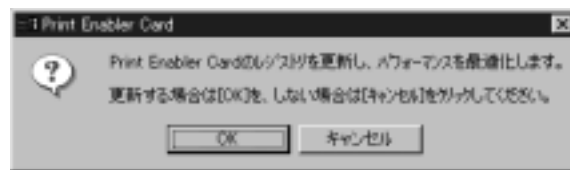
プリント拡張 PCI カード - A1/B1 のシステムがサーバーに初めてインストールされたとき、レジストリキーの値は、そのときのシステム構成に基づいて最適な効率になるように計算されます。

これらのレジストリキーの値を変更されると、レジストリ管理ソフトウェアは、サーバーを再起動するときに実行され、以下の手順で、レジストリキーの値を再構成します。

通常の手順

手順は以下のとおりです。

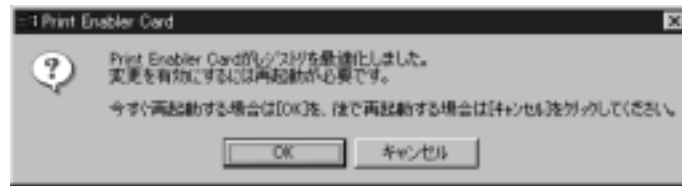
1. 設定が変更され、最適化する必要がある場合は、次のメッセージが表示されます。



2. レジストリの変更する場合は [OK] をクリックし、現在のレジストリの設定のままにする場合は [キャンセル] をクリックします。現在の設定は保持され、プリント拡張 PCI カード - A1/B1 のシステムがアンインストールされる際にこの設定に戻されます。

メモ： 現在の設定を保持することを選択した場合には、プリント拡張 PCI カード - A1/B1 のシステムの効率は下がります。

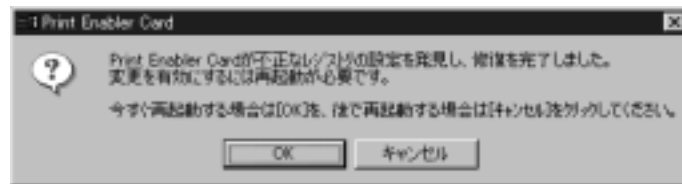
3. [OK] をクリックした場合は、次のメッセージが表示されます。



4. すぐにサーバーを再起動する場合は [OK] をクリックし、後でサーバーを再起動する場合は [キャンセル] をクリックします。

レジストリ値に異常がある場合の手順

1. レジストリ管理ソフトウェアは、プリント拡張 PCI カード - A1/B1 のシステムの効率に影響を与えるレジストリの値を発見すると、ユーザにこれらの値が変更されたことを知らせます。



2. すぐにサーバーを再起動する場合は [OK] をクリックし、後でサーバーを再起動する場合は [キャンセル] をクリックします。
3. サーバーが正常な状態で立ち上がります。

読み込み時のレジストリ値にエラーがある場合の手順

1. レジストリから設定値が取得できない場合は、次のメッセージが表示された後にプログラムが終了します。



2. [OK] をクリックすると、サーバーが再起動し、プリント拡張 PCI カード - A1/B1 ソフトウェアが再インストールされます。

索引

A

Adobe Type Manager(ATM)81

C

CD-ROM の内容7

G

GDI 印刷1

P

PCI カード
仕様4
PCI カード
取り扱い上の注意11
PCI スロット12

R

readme.txt7

W

Windows 2000
インストールの確認28
コピーの選択43
サーバー PC ソフトウェアの
インストール22
ネットワークの共有
プリンタドライバの設定56
パスワード57, 58
プリンタウィザード40
プリンタドライバのインストール40
プリンタに名前を付ける43, 44
ペーパーデッキの設定61
レジストリのエントリ25

Windows 95

デバイスドライバのインストール16
プリンタドライバのインストール30

Windows 95/98

パスワード55
プリンタに名前を付ける33
ペーパーデッキの設定59

Windows 95/98、Windows NT、

Windows 2000

印刷ジョブのスプールの違い2
オペレーティングシステム (OS) の
再インストール15
クライアント / サーバー1

Windows 95B17

Windows 98

デバイスドライバのインストール18
プリンタドライバのインストール30

Windows NT

デバイスドライバのインストール21
プリンタドライバのインストール34
ペーパーデッキの設定60

あ

アンインストール

Windows 2000 デバイスドライバ85
PCI カード86
Windows 95/98 デバイスドライバ84
Windows NT 4.0 デバイスドライバ84
プリンタドライバ83

い

印刷ジョブスプール

Windows 95/98 と Windows NT/2000 の
違い2
印刷中のメッセージ64

か

確認	
インストール	27
画像展開中にエラーが発生しました (メッセージ)	67
紙づまりを取り除いてください (メッセージ)	67
カラーの調整	47

く

クライアント / サーバソフトウェア	1
グラフィックス	
必要メモリ	65, 3

こ

効率を上げる	
必要なメモリ容量	49
コピア	
技術者による調整	47
ケーブルの取り付け	14
種類	5
選択	32, 36
調整	47
メッセージ	64

さ

サーバー PC	
ポップアップメッセージ	66
サポートする言語	46

し

自己診断テストプログラム	73
システム条件	
サーバー PC	3
診断ソフトウェア	72

す

ステータスメッセージ	63
スプール	
Windows 95/98、Windows NT と Windows 2000	2

せ

説明書	2
-----	---

て

ディスクに十分な空き容量がありません (メッセージ)	63, 64, 65
ディスクの空き容量	3, 65
定着オイルを本体に補給してください (メッセージ)	67
テキストの配置	79
手差しトレイから両面印刷は行えません (メッセージ)	67
デバイスマネージャ	27

と

同梱品の一覧	1
トラブルシューティング チェックリスト	71

ね

ネットワークセキュリティ	
Windows NT、Windows 2000	52
Windows 95/98	51
Windows NT	52
ネットワークの共有	53
Windows 2000	56
Windows 95/98	53
Windows NT	56
プリンタドライバの追加	47

ふ

フォント	
グラフィックスで印刷する	81
ATM (Adobe Type Manager)	81
PostScript Type1	81
使用できる	6
代用	79, 82
プリンタ	
ドライバのアンインストール	83
ドライバのインストール	30
名前	33, 38
通常使うプリンタに設定	33, 38

プリンタウィザード	30, 34
-----------------	--------

へ

ペーパーデッキの設定	
Windows 2000	61
Windows 95/98	59
Windows NT	60
ヘルプ	
オンライン	3

ほ

本体に管理キーをセットしてください (メッセージ)	68
本体にコントロールカードをセットして ください (メッセージ)	68
本体にトナーを補給してください (メッセージ)	68
本体の暗証モードを解除してください (メッセージ)	68
本体のカバーを閉めてください (メッセージ)	68
本体の接続と電源をご確認ください (メッセージ)	68
本体の操作パネルの表示を確認して ください (メッセージ)	68
本体の廃トナーを回収してくだ さい (メッセージ)	68
本体の予熱モードを解除してください (メッセージ)	69

め

メッセージ	
エラー	63
カセットをセットしてください	66
画像展開中にエラーが発生しました ...	67
紙づまりを取り除いてください	67
<給紙段>に<用紙の種類>をセット してください	66
<給紙段>をセットしてください	66
コピア	64
ディスクに十分な空き容量が ありません	63, 64, 65
定着オイルを本体に補給してください ..	67
手差しトレイから両面印刷は 行えません	67
本体に管理キーをセットしてください ..	68

本体の予熱モードを解除してください ..	69
<用紙サイズ>がセットされて いません	66
<用紙サイズ>の<用紙の種類>が セットされていません	66
両面トレイから紙を取り除いて ください	69
本体にコントロールカードをセット してください	68
本体にトナーを補給してください	68
本体の暗証モードを解除してください ..	68
本体のカバーを閉めてください	68
本体の接続と電源をご確認ください	68
本体の操作パネルの表示を確認して ください	68
本体の廃トナーを回収してください	68
メモリ	
必要な容量	3, 65
サーバー PC	65

も

文字のエンコーディング	
拡張文字	80
グラフィックスで印刷する	81
標準	80

よ

用紙サイズ	5
<用紙サイズ>がセットされていません (メッセージ)	66
<用紙サイズ>の<用紙の種類>がセット されていません (メッセージ)	66
用紙の種類	6

ら

ラストイメージプロセッサ (RIP)	64
--------------------------	----

り

両面トレイから紙を取り除いてください (メッセージ)	69
-------------------------------------	----

れ

レジストリ	
エントリ	17, 20

消耗品のご注文先

販売先

電話番号

担当部門

担当者

サービス担当者連絡先

販売先

電話番号

担当部門

担当者

Canon

キヤノン株式会社・キヤノン販売株式会社

お客様相談センター全国共通電話番号
キヤノンお客様サポートネット

0570-01-9000

音声メッセージに従って該当番号を選択してください。PIXEL の該当番号は **[53]** です。

(該当番号は都合により変更する場合がございますのでご了承ください。)

受付時間： 9:00 ~ 12:00 13:00 ~ 17:00 (土・日・祝祭日を除く)

全国 63 ケ所の最寄りサービス拠点までの通話料金のみで製品に関するご質問にお電話でお答えします。

尚、携帯電話などをご使用の場合は、043-211-9626 をご利用ください。

東京・大阪・札幌・旭川・帯広・函館・青森・秋田・盛岡・山形・庄内・仙台・福島・郡山・新潟・長岡・長野・松本・前橋・宇都宮・水戸・つくば・千葉・大宮・甲府・立川・横浜・厚木・静岡・沼津・浜松・名古屋・岡崎・岐阜・津・和歌山・福井・金沢・富山・京都・大津・神戸・姫路・岡山・高松・徳島・高知・松山・広島・福山・山口・鳥取・松江・北九州・福岡・久留米・大分・長崎・佐賀・熊本・宮崎・鹿児島・沖縄

キヤノン販売株式会社

〒108-8011 東京都港区三田 3-11-28

The support-service telephone numbers are available for use only within Japan.